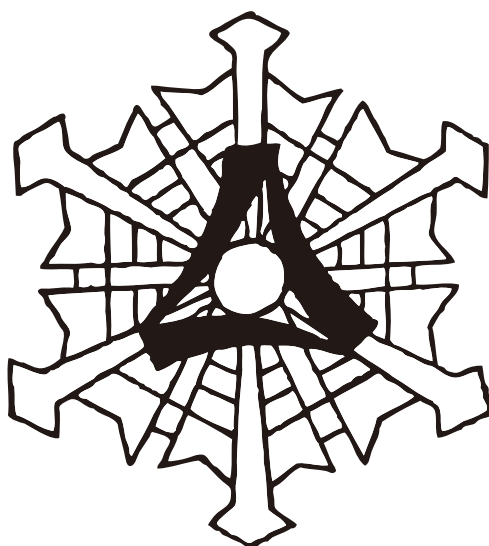


令和3年（2021年）

消 防 年 報



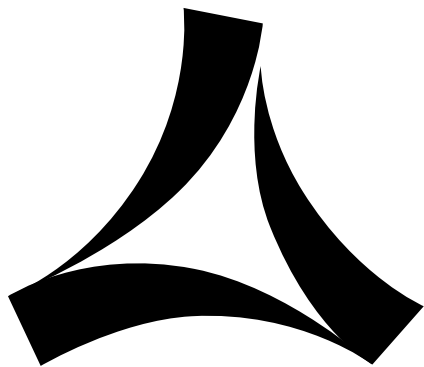
箕面市消防本部

〔令和4年（2022年）刊行〕

は し が き

- 1 この年報は、本市消防の諸資料を集録して、令和 3 年中及び令和 4 年当初の現勢を明らかにし、将来の参考に資するために編集したものです。
- 2 数字の単位未満は、四捨五入を原則としています。
- 3 諸資料の調査基準日は、令和 4 年 4 月 1 日とし、それ以外の基準日となるものは枠外に表示しています。

箕面市消防本部



市 章

のびのびと がっちり
手をつなぎ合って
箕面市のはってんをいのる
ノの字が組合って
そして又
人の字が組合って
人と人とが
共に仲よく
いっちだんけつして
市のためにつくす
つねに手を合しあった気持ちで
かんしゃの日々を
すごすように

考案者 (当時) 箕面小学校5年
秋 山 芳 子

制 定 昭和31年12月1日



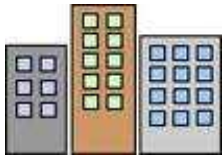
市の木 いろはもみじ



市の花 ささゆり

一目でわかる箕面市消防本部

(令和4年4月1日現在)

管内人口  157,389人 (内、箕面市 138,654人)	管内面積  82.24Km² (内、箕面市 47.90 Km²)	管内世帯数  70,979世帯 (内、箕面市 62,284世帯)
署の配置数  2署3分署1出張所	消防職員数  140 人	平均年齢(消防職員)  40.78歳
防火対象物 (150m²以上)  3,677 棟 (内、箕面市 3,527棟)	危険物施設  88施設 (内、箕面市 86施設)	管内消防水利  消火栓 2,897基 (内、箕面市 2,498基)
火災件数 (令和3年中)  23件 (内、箕面市 19件)	救急件数 (令和3年中)  7,485件 (内、箕面市 6,442件)	消防団員数 (箕面市消防団)  536人

※箕面市消防本部は、平成28年4月1日から豊能町の消防事務を受託しています。

箕消訓

一消防職員は規律を厳正に
礼儀を正し奉仕の
精神に徹します

一消防職員は心技体を養い
一致団結任務遂行に
徹します

一消防職員は質実剛健を
本分とし知識の涵養に
徹します

昭和五十年四月一日

箕面市長 中井武兵衛

安全・衛生訓

一職員は確かな判断と
冷静な行動で
安全管理に努めます

一職員は健康保持と
施設の清潔保持で
衛生管理に努めます

昭和六十二年九月一日

箕面市消防本部

事業場安全衛生委員会



箕面市消防本部・箕面消防署

箕面市箕面五丁目11番19号

電話 072-724-5678 (代)

FAX 072-724-3999

箕面市消防本部の管内概要

箕面市及び豊能町の地勢

箕面市は、大阪府の北西部に位置し、東は茨木市、西は池田市及び川西市、南は吹田市及び豊中市、北は豊能町に隣接しており、昭和 31 年 12 月 1 日に市制を施行し、大阪府内 24 番目の市として誕生しました。

現在、人口は約 13 万 9 千人、市域は、東西 7.1 k m、南北 11.7 k m、面積 47.90 k m²で、北部は、市域の約 3 分の 2 を占める北摂山系箕面連山からなり、明治の森箕面国定公園を擁し、自然に恵まれた住宅都市として発展しています。

箕面市は、名滝「箕面大滝」とともに東海自然歩道の起点として知られ、大都市の近郊にありながら豊かな自然が残り、桜や紅葉の季節には近郊から大勢の観光客が訪れます。南部には、一大流通センターである大阪船場繊維卸商団地が、中部には、平成 15 年に大型商業施設が整備された箕面新都心「かやの中央」が、東部には、平成 16 年に国際文化公園都市「彩都」が、北部には、平成 19 年に大阪府内で最長となる箕面グリーンロードトンネル(坑道距離 5.6 k m)が開通し、水と緑の健康都市「箕面^{しんまち}森町」がまちびらきしました。更に北大阪急行線を箕面新都心「かやの中央」まで延伸する事業が、2023 年度の開業に向けて着々と進められ、21 世紀にふさわしい新しい街へと発展しています。

また、平成 28 年 4 月から消防事務を受託している豊能町は、大阪府北部の北摂山地の地域に位置し、町域の約 3 分の 2 が山林を占めています。北は能勢町と京都府亀岡市、東は茨木市、南は箕面市、そして西は兵庫県川西市に隣接しており、大阪、京都、兵庫という三つの生活圏が交差しています。現在の人口は約 1 万 9 千人、面積は 34.34 k m²となっています。能勢電鉄や阪急バスなど鉄道網、道路網が充実しており、大阪都心へのアクセス環境が良く、大阪市内から 1 時間以内という地域に位置しながらも豊かな田園風景が広がっている街です。

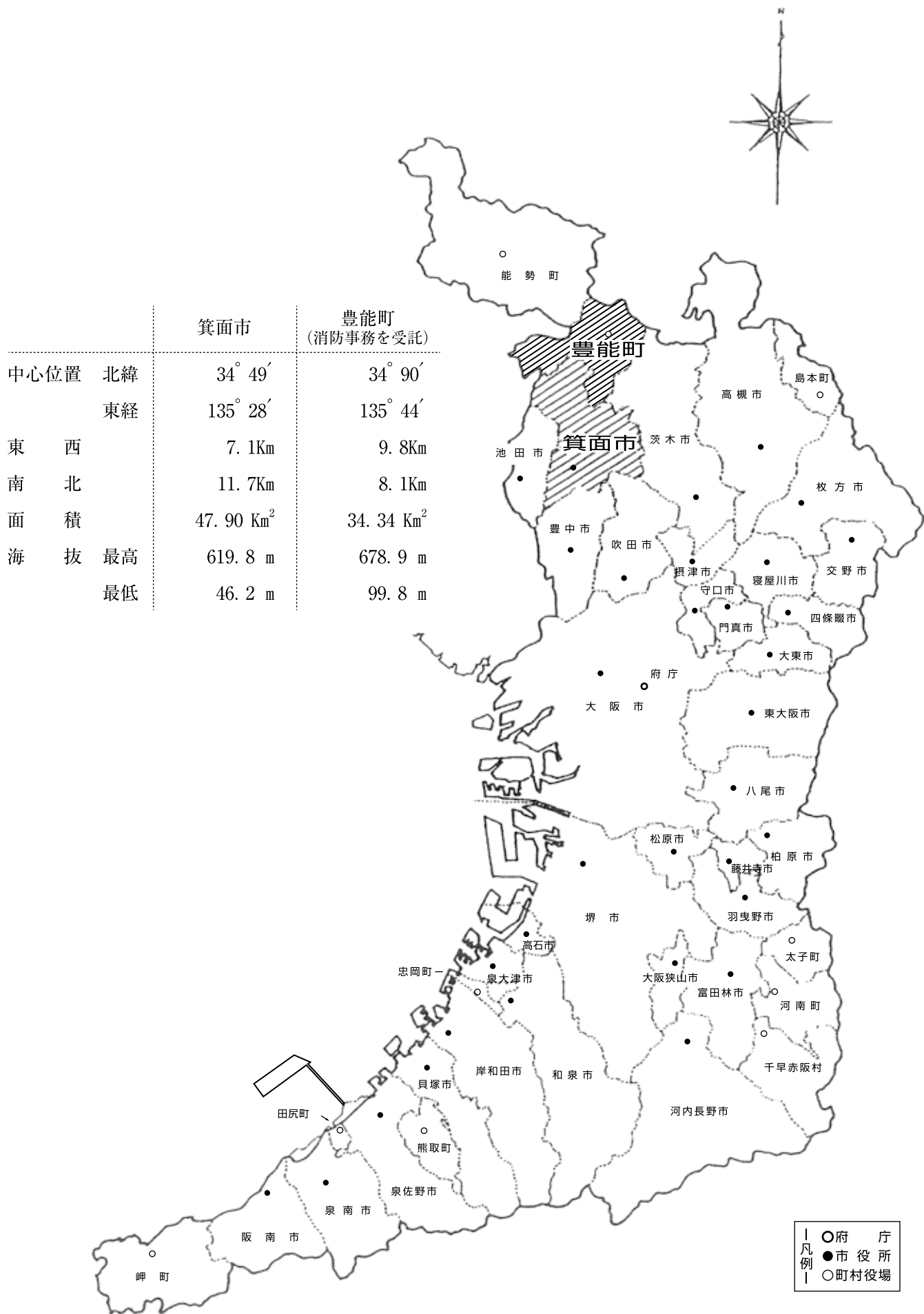
箕面市の変遷

明治 22 年 4 月 1 日の町村制施行によりつくられた箕面村、萱野村、止々呂美村の 3 村が箕面市の始まりで、その後、昭和 23 年 1 月 1 日に町制施行により箕面村が箕面町となり、同年 8 月 1 日に萱野村、止々呂美村と合併、昭和 31 年 12 月 1 日には三島郡豊川村と合併して市制を施行しました。そして、昭和 32 年 4 月 1 日に茨木市の川合地区を編入し現在のかたちになりました。

豊能町の変遷

明治 22 年、余野、野間口、川尻、木代、切畑が合併して東能勢村に、吉川が吉川村になったのが、豊能町の始まりで、その後、茨木市高山を編入し、東能勢村と吉川村が合併して新しい東能勢村になりました。そして、昭和 33 年には京都府亀岡市の牧、寺田地区を編入した後、宅地開発に伴って人口が急増し、昭和 52 年に豊能町が発足しました。

1. 行政位置図



目 次

消防本部・消防署 組織機構	1
事 務 分 掌	2

【 総 務 編 】

1 令和3年度消防費予算（当初）	5
2 消防費予算と市予算の比較（当初）	5
3 管内人口・世帯数推移と消防職員数推移	6
4 配置状況別消防職員数	7
5 免許取得状況別消防職員数	8
6 年齢状況別消防職員数	9
7 勤続年数状況別消防職員数	9
8 消防庁舎の現況	10

【 予 防 編 】

< 予防関係 >

1 防火対象物数（延面積150㎡以上）	11
2 中高層防火対象物数	12
3 建築許可等同意件数（過去5年）	12
4 建築許可等用途別・工事別同意件数	13
5 消防用設備等着工（設計）届出件数	14
6 防火管理者選解任届及び消防計画届出件数	14
7 消防用設備等点検結果報告件数	14
8 条例関係届出件数	14

< 危険物関係 >

1 危険物施設の状況	15
------------	----

2	危険物施設の指定数量の倍数別状況	1 5
3	危険物施設の申請及び届出件数	1 5
4	危険物施設の立入検査実施件数	1 5
5	危険物施設の許可等区分別件数	1 6
6	危険物施設数及び事業所数の推移（過去 5 年）	1 6
7	手数料収入額の状況	1 6
8	手数料収入額の推移（過去 5 年）	1 6

<保安 3 法関係>

1	事業所数（施設数）及び立入検査実施件数	1 7
2	事業所の届出等件数	1 8
3	施設の許可等件数及び手数料収入額の状況	1 8

【 警 備 編 】

<警備関係>

1	出動状況	1 9
2	機械配置表	1 9
3	主な資器材配置表	2 0
4	消防水利状況	2 1
5	消防相互応援協定締結状況	2 2
6	緊急消防援助隊登録状況	2 2

<火災統計関係>

1	火災の概要	2 3
2	火災発生状況	2 4
3	地区別火災発生件数	2 7
4	火災原因別発生件数	2 8
5	曜日別火災発生件数	2 8
6	出火率(人口 1 万人当たりの出火件数)	2 8

<救急統計関係>

1	救急の概要	2 9
2	救急出場状況	3 1
3	地区別救急発生件数	3 4
4	署所別出場状況	3 5
5	傷病程度別搬送件数	3 5
6	性別・年齢別搬送人数	3 6
7	覚知別救急出場件数	3 6
8	所要時間別搬送人数	3 7
9	診療科目別搬送人数	3 7
10	時間帯別出場件数	3 7
11	曜日別救急出場件数	3 7
12	救急隊の行った応急処置の状況	3 8
13	救急救命士の特定行為実施件数	3 8

<救助関係>

1	救助の概要	3 9
2	救助出場状況	3 9

<通信関係>

1	通信回線の概要	4 0
2	消防・救急無線等	4 0
3	気象情報及び気象状況	4 1

【 消 防 団 編 】

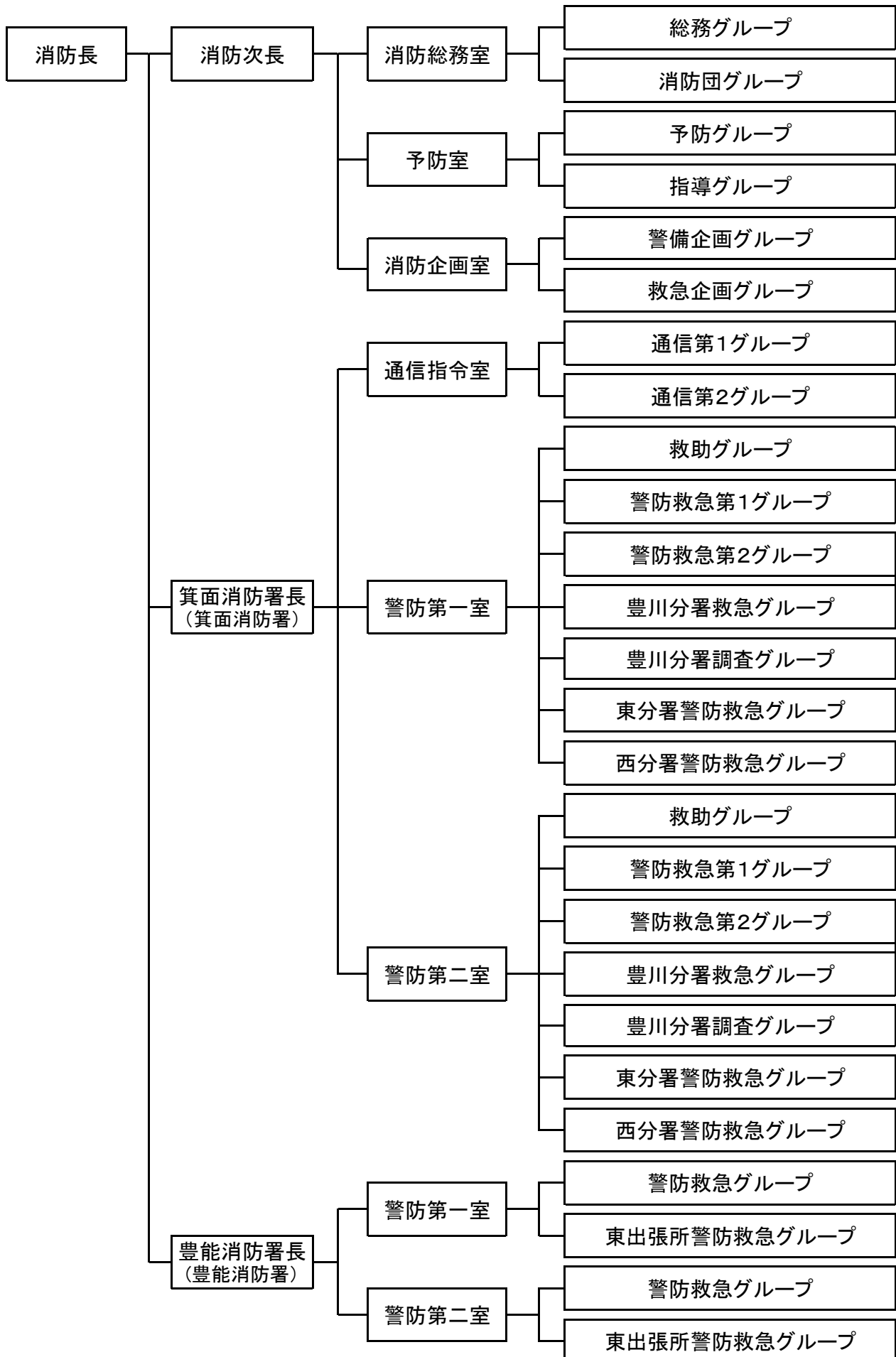
1	消防団組織機構	4 3
2	消防団分団（格納庫兼詰所）分布図	4 4
3	消防団分団施設整備状況	4 5
4	消防団機械配置状況	4 6

5	消防団階級別勤続年数	4 7
6	消防団報酬額及び出場手当額	4 7
6－1	学生消防隊報酬額	4 7
7	消防団出場状況	4 7

【 箕面消防の沿革 】

歴代消防長	4 9
歴代箕面消防署長	5 0
歴代豊能消防署長	5 1
歴代消防団長	5 2
褒章・叙勲等受章者一覧	5 3
箕面市消防本部の沿革	5 5
箕面市消防団の沿革	6 3

消防本部・消防署 組織機構



事 務 分 掌

消 防 総 務 室

- 1 文書及び物品の収受及び配布に関すること。
- 2 渉外事項に関すること。
- 3 公印の管守に関すること。
- 4 消防の儀式に関すること。
- 5 消防に関する条例、規則等の制定及び改廃に関すること。
- 6 職員の任免、分限、懲戒、表彰その他身分取扱いに関すること。
- 7 職員の研修並びに勤務規律、服務及び勤務条件に関すること。
- 8 損害賠償等の事務処理の総括に関すること。
- 9 職員の安全衛生及び健康管理並びに公務災害補償等に関すること。
- 10 職員の人事、給与及び旅費に関すること。
- 11 被服等貸与品に関すること。
- 12 消防庁舎等の管理に関すること。
- 13 職員の共済組合等に関すること。
- 14 消防統計の調整に関すること。
- 15 消防職員委員会に関すること。
- 16 消防団（他の室が所掌するものを除く。）に関すること。
- 17 防火協会に関すること。
- 18 消防長及び消防次長の補佐に関すること。
- 19 消防本部が所掌する事務の総合企画及び調整に関すること。
- 20 消防本部内及び部局間の政策調整に関すること。
- 21 消防公務之証及び消防手帳の交付に関すること。
- 22 他の室の所掌に属さない事務

予 防 室

- 1 火災予防及び広報に関する企画並びに調整に関すること。
- 2 予防査察及び違反処理に関すること。
- 3 防火管理の指導に関すること。
- 4 消防用設備等の設置、指導及び維持に関すること。
- 5 建築許可等についての消防同意に関すること。
- 6 建設行為に係る消防水利施設等の指導及び検査に関すること。
- 7 危険物等の規制に関すること。
- 8 火薬類取締法に関すること。
- 9 高圧ガス保安法に関すること。
- 10 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に関すること。
- 11 火を使用する設備等に関すること。
- 12 予防に係る統計に関すること。
- 13 防火クラブ等の育成及び指導に関すること。

消 防 企 画 室

- 1 消防業務の施策及び企画調整に関すること。
- 2 消防相互応援協定に関すること。
- 3 緊急消防援助隊に関すること。
- 4 火災、救急、救助その他災害の統計の調整に関すること。
- 5 消防水利の整備計画等に関すること。
- 6 常備消防車両の整備計画に関すること。
- 7 非常備消防車両の整備計画、維持管理等に関すること。
- 8 救急業務の高度化推進に関すること。
- 9 救急救命士に関すること。
- 10 救急の教育及び研修に関すること。
- 11 救急医療機関及びその他の関係機関との調整に関すること。

通 信 指 令 室

- 1 火災その他の災害活動の指令に関すること。
- 2 消防通信の受発信及び記録に関すること。
- 3 通信業務に係る消防対象物等の情報収集及び資料作成に関すること。
- 4 医療情報、気象情報等に関すること。
- 5 通信機器等の維持管理に関すること。
- 6 通信機器の更新及び運用の調整に関すること。
- 7 通信に係る統計に関すること。

箕面消防署 警防第一室 警防第二室

- 1 箕面消防署の庶務に関すること。
- 2 火災、救急、救助その他の災害活動に関すること。
- 3 火災その他の災害調査に関すること。
- 4 消防水利の維持管理に関すること。
- 5 常備消防車両の維持管理等に関すること
- 6 機械器具の配置及び整備に関すること。
- 7 救急業務に関すること。
- 8 救急応急手当の普及啓発に関すること。
- 9 応急手当資器材の維持管理に関すること
- 10 火災、救急、救助その他の災害活動に係る記録及び安全管理に関すること。
- 11 消防、救急及び救助の活動に係る資器材の整備計画に関すること。
- 12 箕面市火災予防条例に基づく届出に関すること。
- 13 消防、救急及び救助の訓練並びに講習に関すること。
- 14 箕面消防署職員の配置、服務、教養、研修等に関すること。
- 15 箕面市消防団その他諸団体等の消防訓練等の指導に関すること。
- 16 火災予防及び消防広報に関すること。
- 17 火災、救急、救助その他災害の統計の記録に関すること。
- 18 り災証明、救急搬送証明等の交付に関すること。
- 19 分署に関すること。

豊能消防署 警防第一室 警防第二室

- 1 豊能消防署の庶務に関すること。
- 2 火災、救急、救助その他の災害活動に関すること。
- 3 火災、その他の災害調査に関すること。
- 4 消防水利の保全に関すること。
- 5 機械器具の配置及び整備に関すること。
- 6 救急業務に関すること。
- 7 救急応急手当の普及啓発に関すること。
- 8 火災、救急、救助その他の災害活動に係る記録及び安全管理に関すること。
- 9 箕面市火災予防条例に基づく届出に関すること。
- 10 消防、救急及び救助の訓練並びに講習に関すること。
- 11 豊能消防署職員の配置、服務、教養、研修等に関すること。
- 12 豊能町消防団その他諸団体等の消防訓練等の指導に関すること。
- 13 火災予防及び消防広報に関すること。
- 14 火災、救急、救助その他災害の統計の記録に関すること。
- 15 り災証明、救急搬送証明等の交付に関すること。
- 16 出張所に関すること。

総務編

1 令和4年度消防費予算（当初）

箕面市一般会計予算額		59,450,000 千円
令和4年度消防費予算額		1,669,321 千円
内 訳	常備消防費	1,512,683 千円
	非常備消防費	96,789 千円
	消防施設費	59,849 千円
豊能町負担額（歳入）		385,465 千円
市民1人当りの消防費		9,259 円
1世帯当りの消防費		20,613 円

※「市民1人当りの消防費」及び「1世帯当りの消防費」は、豊能町からの負担金を消防費予算から差引き算出しています。

2 消防費予算と市予算の比較（当初）

年度 \ 区分	市一般会計予算額 (千円) (A)	消防費予算額（千円）		市予算に対する 消防費の割合（％） (B/A)
		箕面市負担額 (B)	豊能町負担額	
平成20年度	38,100,000	1,227,318		3.2
平成21年度	34,130,000	1,239,495		3.6
平成22年度	38,480,000	1,192,344		3.1
平成23年度	38,150,000	1,211,258		3.2
平成24年度	38,070,000	1,162,395		3.1
平成25年度	39,160,000	1,221,637		3.1
平成26年度	41,040,000	1,157,361		2.8
平成27年度	41,920,000	1,206,501		2.9
平成28年度	47,030,000	1,245,532	280,920	2.6
平成29年度	52,270,000	1,276,403	288,028	2.4
平成30年度	58,180,000	1,274,003	298,084	2.2
令和元年度	72,860,000	1,866,832	354,393	2.6
令和2年度	63,970,000	1,349,038	299,516	2.1
令和3年度	59,600,000	1,335,585	313,636	2.2
令和4年度	59,450,000	1,283,856	385,465	2.2

3 管内人口・世帯数推移と消防職員数推移

区分 年度	人口			世帯数			消防職員数 (C)		A／C (人)	B／C (世帯)
	箕面市	豊能町	合計(A)	箕面市	豊能町	合計(B)		再任用・ 任期付職員	(再任用・任期付 職員除く)	(再任用・任期付 職員除く)
平成20年度	126,863		126,863	53,181		53,181	106	2	1,196.8	501.7
平成21年度	127,402		127,402	53,757		53,757	108	2	1,179.6	497.8
平成22年度	128,902		128,902	54,883		54,883	109	1	1,182.6	503.5
平成23年度	129,678		129,678	55,560		55,560	109	2	1,189.7	509.7
平成24年度	131,267		131,267	56,494		56,494	108	2	1,215.4	523.1
平成25年度	132,823		132,823	57,097		57,097	108	2	1,229.8	528.7
平成26年度	134,454		134,454	58,020		58,020	108	4	1,244.9	537.2
平成27年度	135,063		135,063	58,513		58,513	108	4	1,250.6	541.8
平成28年度	135,455	20,732	156,187	58,981	8,669	67,650	140	5	1,115.6	483.2
平成29年度	136,958	20,325	157,283	59,866	8,649	68,515	140	5	1,123.5	489.4
平成30年度	137,826	19,879	157,705	60,596	8,612	69,208	140	5	1,126.5	494.3
令和元年度	138,120	19,630	157,750	60,998	8,663	69,661	140	5	1,126.8	497.6
令和2年度	138,373	19,227	157,600	61,471	8,633	70,104	140	5	1,125.7	500.7
令和3年度	138,792	18,978	157,770	62,108	8,656	70,764	140	3	1,126.9	505.5
令和4年度	138,654	18,735	157,389	62,284	8,695	70,979	140	1	1,124.2	507.0

4 配置状況別消防職員数

所 属			階 級	消防監	消 防 司令長	消 防 司令	消 防 司令補	消 防 士 長	消防士	その他 の職員	合 計				
消 防 本 部	消 防 長			1							1				
	消 防 次 長									1	1				
	消 防 総 務 室	室 長				1					9				
		担 当 室 長				1									
		室 長 補 佐					1								
		総 務	グループ長				1								
			担当者				1	1	1						
		消 防 団	グループ長				1								
		担当者				1									
	予 防 室	室 長				1						9			
		室 長 補 佐					1								
		予 防	グループ長				1								
			担当者				1	1							
		指 導	グループ長				1								
			担当者				1	2							
	消 防 企 画 室	室 長				1						7			
		室 長 補 佐					1								
		警備企画	グループ長				1								
			担当者					1							
救急企画		グループ長				1									
		担当者					1	1							
策 面 消 防 署	消 防 署 長				1						1				
	通 信 指 令 室	室 長				1					9				
		室 長 補 佐					2								
		通信第 1	グループ長				1								
			担当者				1	1							
		通信第 2	グループ長				1								
		担当者					2								
	警 防 第 一 室	室 長				1						18			
		担 当 室 長				1									
		室 長 補 佐					1								
		救 助	グループ長				1								
			担当者						4	3					
		警防救急第 1	グループ長				1								
			担当者						1	2					
		警防救急第 2	グループ長				1								
			担当者					1		1					
		豊 川 分 署			1	分署長 (担当室長)								10	
						室 長 補 佐				1					
						グループ長				1					
						救 急	参 事				1				
	担当者										1	1			
	調 査	グループ長							1						
		担当者								1		2			
	東 分 署							分署長 (室長補佐)			1				
			グループ長					1							
			警防救急	参 事					1						
		担当者							1						
西 分 署				分署長 (室長補佐)			1				4				
				グループ長			1								
				警防救急	担当者			1				1			
警 防 第 二 室	室 長				1						18				
	担 当 室 長				1										
	室 長 補 佐					1									
	救 助	グループ長				1									
		担当者						3	4						
	警防救急第 1	グループ長				1									
		担当者						2	1						
	警防救急第 2	グループ長				1									
		担当者						1	1						
	豊 川 分 署			1	分署長 (担当室長)								10		
					室 長 補 佐				1						
					グループ長				1						
					救 急	参 事				1					
	担当者											1		1	
	調 査				グループ長				1						
					担当者					1		1		1	
	東 分 署							分署長 (室長補佐)				1			
グループ長				1											
警防救急		参 事						1							
	担当者							1							
西 分 署				分署長 (室長補佐)			1				4				
				グループ長			1								
				警防救急	担当者			1				2			
豊 能 消 防 署	消 防 署 長				1						1				
	警 防 第 一 室	室 長				1					11				
		室 長 補 佐					1								
		警防救急	グループ長				1								
			担当者				1	5	2						
		東出張所	所長 (室長補佐)				1						4		
	警防救急	グループ長				1									
		警 防 第 二 室	室 長				1					11			
	室 長 補 佐						1								
	警防救急		グループ長				1								
			担当者					4	3						
東出張所	所長 (室長補佐)					1					4				
警防救急	グループ長				1										
	担当者					1	1								
合 計				1	2	13	62	33	28	1	140				

5 免許取得状況別消防職員数

階 級 免 許 種 類		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	その の職 他員	合 計
救 急 救 命 士			2	7	37	14	6		66
認 定 救 命 士	気 管 挿 管		1	6	28	8			43
	薬 剤 投 与		1	6	32	14	5		58
	拡 大 二 行 為			3	32	14	5		54
大 型 自 動 車		1	2	10	33	9	1		56
中 型 自 動 車					17	22	9		48
普 通 自 動 車 8 t 未 満 限 定		1	2	13	60	19		1	96
普 通 自 動 車					1	14	28		43
自 動 2 輪 車		1	1	9	51	23	14		99
予 防 技 術 格 検 定 合 格	防 火 査 察	1		2	4	2			9
	消 防 設 備 等			1	5				6
	危 険 物			2	5	1			8
危 険 物 取 扱 者 (乙 4)		1		10	19	12	5		47
消 防 設 備 士 (甲 4)					1				1
消 防 設 備 士 (乙 4)				1	1				2
消 防 設 備 士 (乙 6)				4	3	1			8
第 2 種 消 防 設 備 点 検 資 格 者				2					2
石 油 機 器 技 術 管 理 士				1					1
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 担 者		1	1	1	2				5
地 下 タ ン ク 等 定 期 点 検 技 術 者				1					1
高 圧 ガ ス 保 安 責 任 者				3	2				5
ガ ス 溶 接 技 能 資 格 者		1	1	4	9	2			17
ア ー ク 溶 接 等 技 能 資 格 者				2	4	1			7
酸 素 欠 乏 作 業 責 任 者				7	12	5			24
玉 掛 け 技 能 資 格 者		1	1	6	22	9	1		40
移 動 式 ク レ ー ン				6	20	8			34
足 場 組 立 作 業 責 任 者				2	2				4
第 1 種 衛 生 管 理 者				6	3		1		9
潜 水 士		1		4	21	19	3		48
日 赤 水 上 安 全 救 助 員					2				2
応 急 手 当 指 導 員		1	2	11	62	33	23		132
第 2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士				4	17	2			23
第 3 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士			1	1			5		7
第 4 級 ア マ チ ュ ア 無 線 技 士				2	2				4
電 気 工 事 士				3	2	3			8
1 級 小 型 船 舶 操 縦 士					2				2
防 災 士		1	2	13	61	25		1	103
職 員 数		1	2	13	62	33	28	1	140

6 年齢状況別消防職員数

階 級 年 齢	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消防士	その他 の職員	合 計
18 歳 ～ 20 歳						1		1
21 歳 ～ 25 歳						15		15
26 歳 ～ 30 歳					10	10		20
31 歳 ～ 35 歳				2	14	2		18
36 歳 ～ 40 歳				14	5			19
41 歳 ～ 45 歳			1	8	1			10
46 歳 ～ 50 歳			6	13	1			20
51 歳 ～ 55 歳			2	12	2		1	17
56 歳 ～ 60 歳	1	2	4	13				20
61 歳 以 上								
合 計	1	2	13	62	33	28	1	140

7 勤続年数状況別消防職員数

階 級 勤続年数	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消防士	その他 の職員	合 計
1 年 未 満								
1年以上5年未満					1	20		21
5年以上10年未満					13	8		21
10年以上15年未満				7	12			19
15年以上20年未満				13	4			17
20年以上25年未満				6				6
25年以上30年未満			5	16	2		1	24
30年以上35年未満			4	7	1			12
35 年 以 上	1	2	4	13				20
合 計	1	2	13	62	33	28	1	140

8 消防庁舎の現況

名 称	所 在 地	業 務 開 始 年 月 日	構 造	敷 地 面 積 (㎡)	建 築 面 積 (㎡)	延 床 面 積 (㎡)
消 防 本 部 箕面消防署	箕面市箕面 五丁目11番19号	S. 60. 4. 1	鉄筋コンクリート造 3階建 一部屋根S造	3,971.01	1,385.63	3,214.12
箕面消防署 豊川分署	箕面市栗生間谷西 一丁目2番3号	R. 3. 4. 1	鉄筋コンクリート造 2階建	2,119.66	565.48	729.82
箕面消防署 東 分 署	箕面市栗生外院 二丁目4番7号	S. 49. 4. 1	鉄筋コンクリート造 2階建	1,552.34	372.56	514.64
箕面消防署 西 分 署	箕面市瀬川 三丁目1番56号	S. 51. 7. 1	鉄筋コンクリート造 2階建	1,753.83	386.57	542.94
訓 練 塔		S. 53. 12. 5	鉄筋コンクリート造 7階建・高さ20m		33.49	231.00
補助訓練塔		S. 53. 12. 5	鉄骨造 3階建・高さ9m		26.93	60.00
豊能消防署	豊能町東ときわ台 一丁目1番地の2	H. 25. 6. 19	鉄骨造 4階建 (3階、4階は訓練施設)	789.25	472.67	1,050.26
豊能消防署 東出張所	豊能町余野 20番地の1	H. 12. 4. 1	鉄骨造 2階建	1,569.30	441.32	521.99
簡易訓練塔		H. 12. 4. 1	2階建・高さ9m		24.82	49.64

編 防 予

〈 予 防 関 係 〉

1 防火対象物数（延面積150㎡以上）

項 別		防火対象物の用途	箕面市	豊能町
1	イ	劇場、観覧場、映画館	3	1
	ロ	公会堂、集会場	48	15
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ		
	ロ	遊技場	5	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗		
	ニ	テレフォンクラブ、個室ビデオ等	1	
3	イ	待合、料理店		
	ロ	飲食店	90	1
4		マーケットその他の物品販売店舗又は展示場	149	5
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	15	4
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅	1,830	3
6	イ	病院、診療所	56	5
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、介護老人保健施設等	40	4
	ハ	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、保育所等	64	13
	ニ	幼稚園、特別支援学校	11	1
7		小学校、中学校、高等学校、大学等	49	16
8		図書館、博物館、美術館等	3	1
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの		
	ロ	公衆浴場	1	
10		車両の停車場、航空機の発着場		1
11		神社、寺院、教会	35	3
12	イ	工場、作業場	39	12
	ロ	テレビスタジオ	1	
13	イ	自動車車庫、駐車場	43	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫		
14		倉庫	226	7
15		前各項に該当しない事業場	276	33
16	イ	1項から4項、5項イ、6項、9項イの複合用途防火対象物	403	21
	ロ	16項イ以外の複合用途防火対象物	138	4
16の2		地下街		
16の3		準地下街		
17		重要文化財等の建造物		
18		延長50メートル以上のアーケード	1	
合 計			3,527	150

2 中高層防火対象物数

階 項別		3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	20階	26階	合計
1	イ																	
	ロ	8																8
2	イ																	
	ロ	2		2														4
	ハ																	
	ニ																	
3	イ																	
	ロ	7																7
4		13 (1)	5	2		1	1											22 (1)
5	イ	2 (1)	2				1											5 (1)
	ロ	503	242	185	24	30	33	16	4	4 (1)	2 (1)		2	6	1	1	1	1,054 (2)
6	イ	13	8		2	1												24
	ロ	22	6	2		1				1								32
	ハ	6	3															9
	ニ	2																2
7		11 (7)	25 (2)	3	1		2	1	1									44 (9)
8																		
9	イ																	
	ロ																	
10																		
11		6	1															7
12	イ	6 (1)	1		1													8 (1)
	ロ			1														1
13	イ	1	2	6	1		1	1										12
	ロ																	
14		29	41	34	11	11	10	4	2									142
15		56 (2)	21 (1)	8	2	2	5	4	1			1	1					101 (3)
16	イ	148 (1)	62 (1)	41 (1)	13	6	5	1	3	1								280 (3)
	ロ	41 (1)	36	11	2	(1)	1	2										93 (2)
17																		
18																		
合計		876 (14)	455 (4)	295 (1)	57	52 (1)	59	29	11	6 (1)	2 (1)	1	3	6	1	1	1	1,855 (22)

※（ ）なしは箕面市内の対象物数、（ ）内は豊能町内の対象物数。

3 建築許可等同意件数（過去5年）

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
127 (6)	105 (7)	84 (2)	89 (4)	94 (6)

※（ ）なしは箕面市内の件数、（ ）内は豊能町内の件数。

4 建築許可等用途別・工事別同意件数

(令和3年度中)

項 別	防火対象物用途	新築		増築		用途変更		その他 (許可申請等)		合計	
		箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
1	イ	劇場、観覧場、映画館									
	ロ	公会堂、集会場									
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ									
	ロ	遊技場									
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗									
	ニ	テレフォンクラブ、個室ビデオ等									
3	イ	待合、料理店									
	ロ	飲食店									
4		マーケットその他の物品販売店舗又は展示場	4							4	
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所									
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	15					3		18	
6	イ	病院、診療所	1							1	
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、介護老人保健施設等	2	1						2	1
	ハ	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、保育所等	1			1				2	
	ニ	幼稚園、特別支援学校									
7		小学校、中学校、高等学校、大学等	1							1	
8		図書館、博物館、美術館									
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの									
	ロ	公衆浴場									
10		車両の停車場、航空機の発着場	1					2		3	
11		神社、寺院、教会									
12	イ	工場、作業場	4					1		5	
	ロ	テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫、駐車場	1	1						1	1
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫									
14		倉庫	7		1			1		9	
15		前各項に該当しない事業場	11	1	1			6	1	18	2
16	イ	1項～4項、5項イ、6項、9項イの複合用途防火対象物	4	2	1			2		7	2
	ロ	16項イ以外の複合用途防火対象物	3							3	
16の2		地下街									
16の3		準地下街									
17		重要文化財等の建造物									
18		延長50メートル以上のアーケード									
その他		専用住宅、長屋住宅	10					10		20	
合 計			65	5	3		1	25	1	94	6

5 消防用設備等着工（設計）届出件数

（令和3年度中）

設 備 別	消 防 用 設 備 等	箕面市	豊能町
消 火 設 備	屋内消火栓設備	12	1
	スプリンクラー設備	10	1
	泡消火設備	3	
	不活性ガス消火設備	5	
	屋外消火栓設備	2	
	粉末消火設備	6	
警 報 設 備	自動火災報知設備	61	2
	消防機関へ通報する火災報知設備	4	1
	非常警報設備（放送設備を含む）	22	
避 難 設 備	避難器具	14	
	誘導灯	52	1
消火活動上必要な施設	連結送水管	3	
合	計	194	6

6 防火管理者選解任届及び消防計画届出件数

（令和3年度中）

届 出 別	箕面市	豊能町
防 火 管 理 者 選 ・ 解 任 届	203	19
消 防 計 画 （ 変 更 含 む ） 届	255	32
合 計	458	51

7 消防用設備等点検結果報告件数

（令和3年度中）

対 象 物 別	箕面市	豊能町
特 定 用 途 防 火 対 象 物	611	29
非 特 定 用 途 防 火 対 象 物	546	24
合 計	1,157	53

8 条例関係届出件数

（令和3年度中）

届 出 別	箕面市	豊能町
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	124	1
炉 ・ ボ イ ラ ー ・ GHP 等 設 置 （ 変 更 ） 届	3	1
燃料電池発電・発電・変電・蓄電池設備設置（変更）届	40	
現 場 事 務 所 設 置 届	3	
催 物 開 催 届	2	
禁 止 行 為 解 除 承 認 申 請	18	
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱い開始届	3	1
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い（変更）届	12	
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い廃止届	3	
合 計	208	3

〈危険物関係〉

1 危険物施設の状況

区分	貯蔵所					取扱所		合計
	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	
箕面市	14	1	7	20	4	23	17	86
豊能町						1	1	2

2 危険物施設の指定数量の倍数別状況

倍 数 別	箕面市	豊能町
5 倍 以 下	33	
5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	13	
10 倍 を 超 え 50 倍 以 下	16	2
50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	3	
100 倍 を 超 え 150 倍 以 下	3	
150 倍 を 超 え 200 倍 以 下	4	
200 倍 を 超 え 1,000 倍 以 下	14	
1,000 倍 を 超 え る も の		
合 計	86	2

3 危険物施設の申請及び届出件数

(令和3年度中)

申 請 ・ 届 出 別	箕面市	豊能町
設 置 許 可 申 請	11	
変 更 許 可 申 請	7	
仮 使 用 承 認 申 請	6	
完 成 検 査 申 請	19	
予 防 規 程 制 定 ・ 変 更 申 請	5	
危険物保安監督者選・解任届	44	1
危険物取扱責任者選・解任届	6	
危険物製造所等の品名・数量・倍数変更届	1	
設置者の氏名等変更届	17	1
製造所等の軽微な変更届	28	1
製造所等における危険作業届	4	
危険物製造所等災害発生届	2	
合 計	150	3

4 危険物施設の立入検査実施件数

(令和3年度中)

貯 蔵 施 設 等 別	検査実施施設数	
	箕面市	豊能町
屋 内 貯 蔵 所	8	
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1	
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	4	
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	13	
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	4	
給 油 取 扱 所	16	1
一 般 取 扱 所	11	1
合 計	57	2

5 危険物施設の許可等区分別件数

(令和3年度中)

種別 区分	設置許可		変更許可		仮使用承認		完成検査		予防規程制定・変更認可	
	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
屋内貯蔵所	4						2			
屋外タンク貯蔵所										
屋内タンク貯蔵所	1						1			
地下タンク貯蔵所	4		2		1		6			
移動タンク貯蔵所										
給油取扱所			1		1		1		4	
一般取扱所	2		4		4		9		1	
合 計	11		7		6		19		5	

6 危険物施設数及び事業所数の推移（過去5年）

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
施設数	箕面市	70	69	74	71	86
	豊能町	2	2	2	2	2
事業所数	箕面市	56	54	55	52	57
	豊能町	2	2	2	2	2

7 手数料収入額の状況

(令和3年度中・単位：千円)

	箕面市	豊能町
設置許可料	327	
変更許可料	194	
仮使用承認料	32	
完成検査前検査料		6
完成検査料	300	
完成検査(変更)申請手数料	55	
危険物仮貯蔵仮取扱い申請手数料	5	
合 計	913	6

8 手数料収入額の推移（過去5年）

(単位：千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
箕面市	135	646	688	804	913
豊能町			5	44	6

〈保 安 3 法 関 係〉

1 事業所数（施設数）及び立入検査実施件数

（令和3年度中）

種別	事業所区分			事業所数（施設数）		立入検査実施件数	
				箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
火薬	火薬類販売等			3（4）		3	
	小計			3（4）		3	
高圧ガス	製造事業所	第1種	一般高圧ガス（一般則）				
			冷凍（冷凍則）	3（3）		2	
			液化石油ガス（液石則）	1（1）		1	
		第2種	一般高圧ガス（一般則）	5（5）	1（1）	1	
			冷凍（冷凍則）	7（11）		4	
			液化石油ガス（液石則）				
	貯蔵所	第1種	一般高圧ガス（一般則）				
			液化石油ガス（液石則）				
		第2種	一般高圧ガス（一般則）	5（14）		3	
			液化石油ガス（液石則）				
	販売事業所	一般高圧ガス（一般則）		24（24）		2	
		液化石油ガス（液石則）		4（4）	1（1）	1	
		両規則適用（一般則・液石則）					
		容器検査所			1（1）		
	小計			50（63）	2（2）	14	
液化石油ガス	販売			5（5）	3（3）	2	1
	保安機関			5（5）	3（3）	2	1
	特定設備工事			5（5）	2（2）	1	1
	小計			15（15）	8（8）	5	3
合計				68（82）	10（10）	22	3

2 事業所の申請・届出件数

(令和3年度中)

種 別	区 分		件 数	
			箕面市	豊能町
火 薬	火 薬 庫	火薬庫保安検査申請	1	
		火薬庫定期自主検査報告書	2	
		火薬庫取扱保安責任者選・解任届	3	
		火薬庫出納高報告	1	
		火薬庫設置等許可申請書記載事項変更届	1	
	火薬類消費	火薬類消費許可申請	1	
		火薬類取扱保安責任者選任届・解任届	3	
		火薬類消費高報告書	1	
		消費許可申請書記載事項変更届	3	
		火薬類消費終了報告書	1	
	小 計		17	
高圧ガス	第一種製造	製造施設完成検査申請	1	
		製造施設等変更許可申請	1	
		第1種製造開始届	1	
		危害予防規程届・変更届	2	
		指定保安検査機関保安検査受検届・結果報告	2	
		製造施設軽微変更届	1	
	第二種製造	高圧ガス製造事業届	4	
	第二種貯蔵	第2種貯蔵所設置・変更届	8	
	販売事業者	販売事業届	1	
		販売主任者選・解任届	1	
	そ の 他	変更報告書	2	
	小 計		24	
液化石油ガス	設備工事	設備工事届		1
	販売事業	液化石油ガス販売事業報告	2	3
	保安機関	保安業務実施状況報告	2	3
	小 計		4	7
	合 計		45	7

3 施設の許可等件数及び手数料収入額の状況

(令和3年度中・単位：千円)

種 別	区 分	件 数		金 額	
		箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
火 薬	火薬庫保安検査	1		50	
	小 計	1		50	
高圧ガス	製造施設完成検査申請	1		82	
	製造施設変更許可申請	1		75	
	小 計	2		157	
合 計		3		207	

警 備 編

〈警 備 関 係〉

1 出動状況

(令和3年中)

出場区分 署所別	合 計	火 災	救 急	救 助	各種災害				演 習 訓 練	訓 練 指 導	警 防 調 査	原 因 調 査	特 別 警 戒	予 防 査 察
					風 水 害	捜 索	誤 報 等	そ の 他						
箕 面 署	3,416	10	2,634	12	4	0	2	392	62	17	100	0	64	119
豊 川 分 署	1,230	3	884	6	0	0	1	156	12	9	41	22	31	65
東 分 署	1,844	3	1,578	7	0	0	1	98	13	4	65	10	35	30
西 分 署	1,397	2	1,200	0	0	0	0	30	9	1	66	0	48	41
小 計	7,887	18	6,296	25	4	0	4	676	96	31	272	32	178	255
豊 能 署	1,240	2	822	4	1	1	1	164	73	3	98	1	68	2
東 出 張 所	472	3	367	6	0	0	1	13	5	0	57	0	19	1
小 計	1,712	5	1,189	10	1	1	2	177	78	3	155	1	87	3
合 計	9,599	23	7,485	35	5	1	6	853	174	34	427	33	265	258

2 機械配置表

署所別	車両	機械種別	車名	登録年月	経年	性能	緊急消防援助隊 登録車両
消防本部	1号車	作 業 車	トヨタウィッシュ	H15.05	19		
	2号車	査 察 車	日産キューブ	H19.08	14		
	3号車	作 業 車	日産セレナ	H20.12	13		
	5号車	指 揮 広 報 車	三 菱 RVR	R03.12	0		
	6号車	指 揮 支 援 車	日産エクストレイル	H25.11	8		
箕面署	10号車	消防ポンプ自動車	日 野	H30.02	4	CD-Ⅰ型	
	11号車	化学消防ポンプ自動車	日 野	H21.10	12	Ⅰ型	
	12号車	水槽付消防ポンプ自動車	三 菱	H19.02	15	Ⅰ-A型準拠	
	13号車	救 助 工 作 車	日 野	R02.03	2	Ⅱ型	
	15号車	災 害 支 援 車	トヨタレジアスエース	H24.10	9		
	16号車	資 機 材 搬 送 車	日 野	R03.04	1		○
	17号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	H30.10	3	高規格	
	18号車	救 急 自 動 車	日 産	H24.12	9	高規格	
		小型動力ポンプ	シ バ ウ ラ	H17.01	16	C-1級	
豊川分署		小型動力ポンプ	ト ー ハ ツ	R01.09	2	B-3級	
	20号車	消防ポンプ自動車	日 野	R03.01	1	CD-Ⅰ型	
	23号車	梯子付消防ポンプ自動車	日 野	H20.12	13	15m級	
	25号車	作 業 車	日産キャラバン	H27.10	6		
東分署	27号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	R04.01	0	高規格	○
	21号車	消防ポンプ自動車	日 野	R04.02	0	CD-Ⅰ型	
西分署	28号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	H29.02	5	高規格	
	30号車	消防ポンプ自動車	日 野	R03.01	1	CD-Ⅰ型	○
	35号車	作 業 車	トヨタカラーラフィルダー	H26.11	7		
豊能署	37号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	H26.03	8	高規格	
	50号車	消防ポンプ自動車	日 野	H22.11	11	CD-Ⅰ型	
	51号車	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	H28.01	6	Ⅰ-B型	○
	52号車	水槽付消防ポンプ自動車	三 菱	H20.03	14	Ⅰ-A型	○
	55号車	作 業 車	三菱ディオン	H17.12	16		
	56号車	小型動力ポンプ付積載車	ト ヨ タ	R03.02	1	C-1級	
東出張所	57号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	H30.10	3	高規格	○
	61号車	消防ポンプ自動車	日 野	H20.03	14	CD-Ⅱ型	
	67号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	H30.02	4	高規格	

3 主な資器材配置表

種別 署所別	救 助 用 器 具								破 壊 用 器 具								測 定 用 器 具						呼吸器具		
	三連梯子	空気式救助マット	救命索発射銃	マンホール救助器具	高感度画像探索器	可搬ウインチ	バスケット担架	マット型空気ジャッキ	エンジンカッター	大型油圧切断機	大型油圧スプレッター	油圧コンビツール	溶断器	チェンソー	空気鋸	削岩機	電動ハンマードリル	各種ガス測定器	放射線測定器	熱画像装置	地中音響探知機	温度測定器	検電器	空気呼吸器	酸素呼吸器
箕面署	5	1	1	1	1	4	2	1	5	1	1	5	1	3	1	2	1	3	7	1	1	2	4	15	4
豊川分署	1						1		2					1		1		1	28			1	1	18	2
東分署	2								1			1						1					1	3	1
西分署	1					2			1			1		1				1						3	
豊能署	4					5	2		4	1	1	1		3	2	1	1	2		1		1	1	9	4
東出張所	2					1	1		1					1				1						3	2
合 計	15	1	1	1	1	12	6	1	14	2	2	8	1	9	3	4	2	9	35	2	1	4	7	51	13

署所別	種別	隊員保護用器具								水難救助用器具				救急用器具												
		耐熱服	耐電手袋	耐電衣	耐電長靴	放射線保護服	防護服	化学防護服	陽圧式化学防護服	潜水器具一式	救命浮環	救命胴衣	救命ボート	患者監視装置	血中酸素飽和度測定器	自動式人工呼吸器	手動式人工呼吸器	血糖値測定器	自動体外式除細動器	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	喉頭鏡	電動吸引器一式	バックボード一式	上半身固定用ボード	上半身固定用具	スクープストレッチャー
箕面署			6	6	6	2	156	2	4	4	17	22	2	4	9	2	4	4	5	3	7	4	5	4	3	4
豊川分署			7	5	5		9	2			1			1	2	1	2	1	2	1	3	1	1	1	1	1
東分署			2								2	3		1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
西分署		5									1			1	2	1	1	1	1	1	3	1	2	1	1	1
豊能署			2	2	2		5			4	5	7	1	1	3	1	4	2	2	3	5	2	2	3	1	2
東出張所							3				3	6		1	2	1	2	1	3	1	3	1	2	1	1	2
合計		5	17	13	13	2	173	4	4	8	29	38	3	9	19	7	14	10	14	10	23	10	13	11	8	11

種別 署所別	発泡器具その他														
	携帯式簡易発泡機	発泡ノズル	エアータント	オイルフェンス	高圧コンプレッサー	背負い式手動ポンプ	投光器一式	携帯用発電機	簡易水槽	送排風機	除染シャワー一式	警防・救助訓練用入形	救急訓練用入形	気道確保訓練用入形	静脈路確保訓練用入形
箕面署	2	5	3	1	1	17	10	12	2	2		2	1	1	1
豊川分署	2	1				3	2	2			1	1		1	
東分署	1	1				2	1	1		1		1			
西分署						6	2	2							
豊能署				1	1	4	5	4	1	1		2	1	1	1
東出張所				1		3	2	1				1	1	1	
合計	5	7	3	3	2	35	22	22	3	4	1	7	3	4	2

4 消防水利状況

市町別 管轄署別 水利別			箕面市						豊能町			合 計	
			箕面署				豊能署	小計	豊能署		小計		
			本署 担当区域	豊川分署 担当区域	東分署 担当区域	西分署 担当区域	本署 担当区域 (北部)		本署 担当区域	東出張所 担当区域			
消 火 栓	公 設	50mm (基準未満)					1		1	2		2	3
		75mm	管 網	62	53	18	59	24	216	46	42	88	349
			基準未満	18	5	2	6	14	45				
		100mm	管 網	206	162	49	144	16	577	89	34	123	804
			基準未満	36	24	8	30	6	104				
		150mm		347	261	93	156	39	896	94	56	150	1,046
		200mm		107	90	40	29	3	269	24	4	28	297
		250mm		26	7	13	34	11	91	7		7	98
		300mm		53	63	31	15	2	164	1		1	165
		350mm		3	2				5				5
		400mm		22	6	12			40				40
		450mm			3				3				3
		500mm			1	4			5				5
		計		880	677	270	474	115	2,416	263	136	399	2,815
			内 双口	22	18	3	9		52	263	136	399	2,815
		内 単口	858	659	267	465	115	2,364					
		私 設	単 口	29	47	2	4		82				82
	小 計		909	724	272	478	115	2,498	263	136	399	2,897	
防 火 水 槽	公 設	100t以上		2	6	3	1	2	14	1	1	2	16
		60～100 t			6	1	5	2	14		2	2	16
		40～60t		75	75	35	23	41	249	32	49	81	330
		20～40t		2		1	3	1	7		1	1	8
		0～20t									2	2	2
		計		79	87	40	32	46	284	33	55	88	372
	私 設	100t以上		3	7			2	12	1		1	13
		60～100 t		16	16	4	3	5	44				44
		40～60t		193	143	62	72	14	484				484
		0～40t		3	2	1	2	1	9				9
		計		215	168	67	77	22	549	1		1	550
	小 計		294	255	107	109	68	833	34	55	89	922	
そ の 他	プール		10	11	6	5	1	33	3	3	6	39	
	その他		1	1				2	1	2	3	5	
	小 計		11	12	6	5	1	35	4	5	9	44	

5 消防相互応援協定締結状況

締 結 先	締 結 年 月 日	協 定 内 容
吹 田 市 (吹田市及び箕面市における消防相互応援協定)	昭和40年 7月 2日 (平成28年4月1日再締結)	災 害 全 般
大阪市・府下市町村航空消防応援協定	昭和45年 10月 1日 (平成22年4月1日再締結)	〃
大阪府下全消防本部(局) (大阪府下広域消防相互応援協定)	昭和63年 9月 1日 (平成27年4月1日再締結)	〃
豊 中 市 (はしご付消防自動車共同運用に係る消防応援協定)	平成24年 5月 18日	中 高 層 建 物 の 災 害
豊中市・池田市・豊能町・能勢町 (大阪府豊能地域広域消防相互応援協定)	平成27年 4月 1日 (平成28年4月1日再締結)	災 害 全 般
茨 木 市・豊 能 町 (茨木市・箕面市・豊能町消防相互応援協定)	平成28年 4月 1日	〃
川 西 市 (箕面市・川西市消防相互応援協定)	平成28年 4月 1日	〃
京都中部広域消防組合・亀岡市・豊能町 (京都中部広域消防組合・亀岡市・箕面市・豊能町 消防相互応援協定)	平成28年 4月 1日	〃
高槻市・茨木市・池田市・川西市 (新名神高速道路(高槻市～川西市)消防相互応援協定)	平成29年12月 6日	〃

6 緊急消防援助隊登録状況

登録年月日	登録部隊別	登録隊数及び人員	登録車両	備考
平成 7 年 9 月 12 日	消火隊	1 隊・4 名	消防ポンプ自動車1台	
平成16年 4月 1日	消火隊	1 隊・4 名	水槽付消防ポンプ自動車1台	旧豊能町消防本部において登録
平成19年 4月 1日	消火隊	1 隊・4 名	水槽付消防ポンプ自動車1台	
平成19年 4月 1日	救急隊	1 隊・3 名	高規格救急自動車1台	
平成25年 4月 1日	後方支援隊	1 隊・2 名	資機材搬送車1台	
平成31年 4月 1日	救急隊	1 隊・3 名	高規格救急自動車1台	
合計		6 隊・20 名	6 台	

〈火 災 統 計 関 係〉

1 火災の概要

(1) 火災件数

令和3年中における火災件数は、23件（箕面市19件、豊能町4件）で、前年と比較すると7件増加しました。

火災種別ごとには、建物火災は13件で全体の約57%を占め、その他の火災は5件（約22%）、車両火災は4件（約17%）、林野火災は1件（約4%）発生しました。

前年と比較すると、建物火災は5件、車両火災及び林野火災はそれぞれ1件増加しています。その他の火災については増減がありませんでした。

(2) 火災損害額と焼損床面積

火災損害額は24,444千円で、前年と比較すると5,291千円増加しています。

火災種別ごとには、建物火災が21,900千円、車両火災が2,543千円、その他の火災が1千円でした。前年と比較すると、建物火災は3,461千円、車両火災は1,854千円それぞれ増加し、その他の火災は24千円減少しています。

建物火災による焼損床面積の合計は、208平方メートルで、前年と比較すると37平方メートル増加しています。

(3) 死傷者

建物火災で2名、車両火災で1名の方が負傷されています。

(4) 火災原因

火災原因は、「電気関係」が6件で最も多く、次いで「コンロ」が4件、「たき火」が2件と続いています。

2 火災発生状況

(令和3年中)

被害の発生状況		火災の種類別(件)										災害の概要										状況									
		建物火災				林野火災	車両火災	その他の火災	損害額				(千円)	焼損程度(棟)			り災世帯(世帯)			り災人員	死傷者数			焼失面積		林野火災(a)					
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物火災	その他の火災	林野火災	車両火災	その他の火災	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	死亡	重症	中等症	軽症	建物火災(m ²)	床面積	表面積						
年月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年														

(令和3年中)

– 25 –

②豊能町

(令和3年中)

被害の発生状況		火災種別 (件)				り 災 状 況																								
		建物火災		林野火災	車両火災	その他の火災	合計		損 害			額 (千円)			焼損程度 (棟)			り災世帯 (世帯)			り災人員	死傷者数			焼 失 面 積					
									建物	収容物	その他	林野火災	車両火災	その他の火災	合計	全焼	部分焼	ぼや	全損	半損		小損								
年月別	全焼	部分焼	ぼや	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	合計	建物	収容物	その他	林野火災	車両火災	その他の火災	合計	全焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	り災人員	死亡	重症	中等症	軽症	建物火災 (㎡)	林野火災 (a)		
1月																														
2月																														
3月																														
4月																														
5月					1			1																						5
6月																														
7月																														
8月						1		1					200																	
9月																														
10月																														
11月							1	1																						
12月			1					1	21									21									2	1		
令和3年		1		1	1	1	4		21				200				221		2			2	2				2	1		5
令和2年	1					3	4		560	1,106	269		10	3			221										112			
令和元年	1	1				1	3		12,855	949							13,804	1	1	1	6	13			1		70	9		
平成30年	3	1				1	2	7	22,916	4,303	711		160	23			28,113	8	1	2	1	2	5				271			6
平成29年	1		1		1		3		13,526	1,731			95				15,352				1	1	7	1	2		213			

3 地区別火災発生件数

(令和3年中)

火災種別 地区別			建物 火災	林野 火災	車両 火災	その 他の火災	合 計
箕面市	西部地区	箕面	2		1		3
		西小路					
		牧落	1			1	2
		百楽荘					
		桜井	1				1
		桜					
		半町	1				1
		瀬川					
		新稲					
		桜ヶ丘	1				1
		温泉町					
		箕面公園					
	中部地区	稲	1			1	2
		萱野			1		1
		西宿					
		今宮					
		外院					
		石丸	1				1
		白島					
		坊島				1	1
		如意谷					
		船場西					
	船場東	1				1	
	東部地区	大字栗生間谷			1		1
		栗生間谷東					
		栗生間谷西	2				2
		彩都栗生北					
		彩都栗生南					
		栗生外院	1				1
		栗生新家					
		小野原東					
	小野原西						
	北部地区	上止々呂美					
		下止々呂美				1	1
		森町北					
		森町中					
		森町南					
	森町西						
豊能町	西部地区	吉川	1				1
		ときわ台					
		東ときわ台					
		光風台					
	東部地区	新光風台					
		余野					
		川尻					
		木代		1			1
		切畑			1		1
		野間口					
		高山				1	1
		牧					
		寺田					
	希望ヶ丘						
合計			13	1	4	5	23

4 火災原因別発生件数

(令和3年中)

火災種別 原因別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災		合 計	
	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
たばこ							1		1	
たき火							1	1	1	1
火遊び							1		1	
放火										
放火の疑い							1		1	
ストーブ										
コンロ	4								4	
電気関係	4				2				6	
その他の	1	1		1	1	1			2	3
不明	3								3	
合 計	12	1		1	3	1	4	1	19	4

5 曜日別火災発生件数

(令和3年中)

火災種別 曜日別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災		合 計	
	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
日曜日					1		1		2	
月曜日	2								2	
火曜日	2			1					2	1
水曜日	2	1				1			2	2
木曜日	2						2		4	
金曜日	2				1		1	1	4	1
土曜日	2				1				3	
不明										
合 計	12	1		1	3	1	4	1	19	4

6 出火率(人口1万人当たりの出火件数)

区分 年別	火災件数 (A) (件)		各年の12月末の人口 (B) (人)		出 火 率 (人口1万人当たりの出火数) (A)÷(B)×10,000 (件)	
	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
令和3年	19	4	139,140	18,823	1.4	2.1
令和2年	13	3	138,902	19,093	0.9	1.6
令和元年	21	3	138,381	19,339	1.5	1.6
平成30年	12	7	138,374	19,694	0.9	3.6
平成29年	25	3	137,987	20,025	1.8	1.5

〈救 急 統 計 関 係〉

1 救急の概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員の状況

令和3年中における救急業務実施状況は、救急出場件数7,485件（対前年109件増、対前年比1.5%増）、搬送人員6,967人（同115人増、同1.7%増）となっています。

これは、1日平均20.5件（前年20.2件）出場し、箕面市及び豊能町住民の22.7人に1人が救急隊によって搬送されたことになります。

(2) 傷病程度別搬送人員の状況

令和3年中の搬送人員6,967人のうち、入院加療を必要としない軽症が4,314人で全体の61.9%を占め、次に中等症の2,494人（35.8%）、重症の79人（1.1%）となっています。

(3) 救急隊員の行った応急処置の状況

令和3年中に救急隊員が応急処置を行った救急患者は7,268人（搬送者6,946人、不搬送者322人）で、この救急患者に対して、延べ27,872回の応急処置を行っています。

また、救急救命士による救急救命処置（特定行為）は、108人（搬送人員の1.6%）に対して行われています。

(4) 住民に対する応急手当等の普及啓発

救急事故の覚知から救急隊が現場に到着するまでに要した時間は、令和3年中の平均で約7.5分となっています。しかし、救命率の向上をはかるためには、救急隊の到着時間の短縮はもとより、救急隊が到着するまでの間に救急現場近くの住民による応急手当が適切に実施されることが重要です。

消防署では救命を主眼とした応急手当の普及啓発を推進するため、成人を対象とした「普通救命講習Ⅰ（3時間）」と「普通救命講習Ⅱ（4時間）」及び、小児、乳児、新生児を対象とした「普通救命講習Ⅲ（3時間）」を実施しています。また、従来の普通救命講習より短時間に設定した「救命入門コース（90分）」を実施しています。

令和3年中の各種講習会の開催数と受講人数は、普通救命講習Ⅰは32回、延べ187人、普通救命講習Ⅲは8回、延べ33人、救命入門コースは2回、延べ12人となっています。

住民に対する講習の実施方法についても、eラーニングを活用した講習や講習時間を分割した講習が可能となりました。

(5)「救急安心センターおおさか」

「救急安心センターおおさか」は、救急相談窓口（ダイヤル #7119）として相談員、看護師が医師の支援体制のもとに、24 時間 365 日救急医療相談として、病気やケガの緊急性の判断や応急手当、適切な救急病院の案内について対応し、緊急性のある場合には、最寄りの消防署から救急車を出場させるなど、住民に安全と安心を提供するものです。

救急搬送人員の約 7 割が軽症であることから、講習会等を通じて救急車の適正利用及び「救急安心センターおおさか」について広報を行っています。



2 救急出場状況

区分 年月別	合 計		事 故 種 別 (件)											対前年比較		
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		件 数	増 減 率 (%)
													転 院	そ の 他		
1月	出動件数	589	1			32	3		124		4	373	49	3		
	搬送人員	542				30	3		112		3	345	49			
2月	出動件数	547	1			45	4		94	2	4	344	49	4		
	搬送人員	509	1			39	4		87	1	3	325	49			
3月	出動件数	606	2			44	1	3	132	3	6	365	44	6		
	搬送人員	544	1			44	1	3	118	4	1	328	44			
4月	出動件数	606				47	6	4	105	4	5	373	57	5		
	搬送人員	574				49	6	4	101	3	2	352	57			
5月	出動件数	583	5			32	5	3	107	1	3	342	79	6		
	搬送人員	536	1			29	5	3	100		3	313	82			
6月	出動件数	597				43	10	6	94		2	382	57	3		
	搬送人員	569				46	10	7	89			359	58			
7月	出動件数	671				50	5	1	122		6	428	57	2		
	搬送人員	639				48	4	1	115		6	408	57			
8月	出動件数	669	1	2		37	9	3	124	3	5	426	47	12		
	搬送人員	611		2		32	9	3	118	2	3	395	47			
9月	出動件数	607	1			44	8	5	111	1	9	373	52	3		
	搬送人員	567				41	8	5	106	1	5	349	52			
10月	出動件数	636				50	5	7	124		5	380	58	7		
	搬送人員	600				50	5	7	119		3	358	58			
11月	出動件数	654	1			62	5		117	2	2	397	65	3		
	搬送人員	608				65	5		113	1	2	357	65			
12月	出動件数	720		1		64	3	2	136	2	7	440	63	2		
	搬送人員	668		1		55	3	2	135	1	4	403	63	1		
令和3年	出動件数	7,485	12	3		550	64	34	1,390	18	58	4,623	677	56	109	1.5
	搬送人員	6,967	3	3		528	63	35	1,313	13	35	4,292	681	1	115	1.7
令和2年	出動件数	7,376	11		1	561	67	31	1,412	18	39	4,555	605	76	△987	△11.8
	搬送人員	6,852	2		1	546	65	31	1,331	16	27	4,227	605	1	△886	△11.4
令和元年	出動件数	8,363	17	1	2	588	74	63	1,437	33	41	5,313	722	72	367	4.6
	搬送人員	7,738	1	1	1	555	76	63	1,364	26	28	4,900	720	3	274	3.7
平成30年	出動件数	7,996	10	13		632	67	51	1,371	28	41	5,082	626	75	365	4.8
	搬送人員	7,464	2	12		606	67	51	1,304	20	17	4,755	625	5	325	4.6
平成29年	出動件数	7,631	21		1	641	68	58	1,339	22	38	4,748	637	58	119	1.6
	搬送人員	7,139	10			608	65	58	1,263	18	19	4,458	635	5	107	1.5

市町別内訳（発生状況）

①箕面市

区分 年月別	合 計		事 故 種 別 (件)												対前年比較 件 数 増減率 (%)	
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院	そ の 他		
1月	出動件数	505	1			31	2		110		3	307	48	3		
	搬送人員	467				29	2		99		3	285	48			
2月	出動件数	467				41	4		76	2	4	289	47	4		
	搬送人員	435				35	4		71	1	3	274	47			
3月	出動件数	521	2			44	1	2	108	3	6	308	41	6		
	搬送人員	469	1			44	1	2	97	4	1	278	41			
4月	出動件数	522				45	6	3	85	3	3	317	57	3		
	搬送人員	494				47	6	3	81	2	1	297	57			
5月	出動件数	502	4			30	4	3	91	1	3	282	78	6		
	搬送人員	461	1			28	4	3	84		3	257	81			
6月	出動件数	508				33	8	4	73		1	329	57	3		
	搬送人員	486				33	8	5	70			312	58			
7月	出動件数	580				46	5	1	97		6	368	55	2		
	搬送人員	551				43	4	1	92		6	350	55			
8月	出動件数	568		1		31	7	3	108	3	4	358	45	8		
	搬送人員	520		1		27	7	3	102	2	2	331	45			
9月	出動件数	521	1			40	6	5	94	1	7	314	50	3		
	搬送人員	487				37	6	5	89	1	4	295	50			
10月	出動件数	555				48	2	6	103		4	328	58	6		
	搬送人員	525				48	2	6	98		3	310	58			
11月	出動件数	560	1			59	5		95	2	2	333	61	2		
	搬送人員	522				61	5		91	1	2	301	61			
12月	出動件数	633		1		61	3	2	118	2	6	376	62	2		
	搬送人員	586		1		53	3	2	117	1	3	343	62	1		
令和3年	出動件数	6,442	9	2		509	53	29	1,158	17	49	3,909	659	48	25	0.4
	搬送人員	6,002	2	2		485	52	30	1,091	12	31	3,633	663	1	50	0.8
令和2年	出動件数	6,417	8		1	522	61	25	1,194	17	36	3,912	577	64	△828	△11.4
	搬送人員	5,952	2		1	505	60	25	1,122	15	24	3,620	577	1	△722	△10.8
令和元年	出動件数	7,245	15	1	1	530	68	61	1,208	31	39	4,543	684	64	289	4.2
	搬送人員	6,674		1	1	497	70	61	1,148	24	26	4,161	682	3	194	3.0
平成30年	出動件数	6,956	5	12		581	60	48	1,159	26	39	4,360	600	66	353	5.3
	搬送人員	6,480	1	11		558	60	48	1,100	19	17	4,063	599	4	306	5.0
平成29年	出動件数	6,603	17		1	582	57	57	1,119	22	34	4,058	606	50	63	1.0
	搬送人員	6,174	8			554	54	57	1,051	18	16	3,808	604	4	33	0.5

②豊能町

区分 年月別	合 計		事 故 種 別 (件)											対前年比較		
			火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		件 数	増 減 率 (%)
													転 院	そ の 他		
1月	出動件数	79				1		13		1	63	1				
	搬送人員	71				1		12			57	1				
2月	出動件数	77				2		18			55	2				
	搬送人員	71			2			16			51	2				
3月	出動件数	83					1	22			57	3				
	搬送人員	74					1	20			50	3				
4月	出動件数	80			2	1	19	1	1	54		2				
	搬送人員	77			2	1	19	1	1	53						
5月	出動件数	78	1		2	1	16			57	1					
	搬送人員	72			1	1	16			53	1					
6月	出動件数	82			6	2	2	19		1	52					
	搬送人員	75			8	2	2	17			46					
7月	出動件数	89			4			24			59	2				
	搬送人員	86			5			22			57	2				
8月	出動件数	98	1	1	4	2	16		1	67	2	4				
	搬送人員	88		1	3	2	16		1	63	2					
9月	出動件数	85			4	2	17		2	58	2					
	搬送人員	79			4	2	17		1	53	2					
10月	出動件数	80			2	3	1	21			52		1			
	搬送人員	75			2	3	1	21			48					
11月	出動件数	93			2			22			64	4	1			
	搬送人員	85			3			22			56	4				
12月	出動件数	83			3			18		1	60	1				
	搬送人員	78			2			18		1	56	1				
令和3年	出動件数	1,007	2	1		31	11	5	225	1	7	698	18	8	92	10.1
	搬送人員	931		1		32	11	5	216	1	4	643	18		70	8.1
令和2年	出動件数	915	3			27	6	5	208	1	3	624	27	11	△146	△13.8
	搬送人員	861				29	5	5	200	1	3	591	27		△157	△15.4
令和元年	出動件数	1,061	2		1	43	6	1	222	2	1	740	38	5	73	7.4
	搬送人員	1,018	1			47	6	1	209	2	1	713	38		81	8.6
平成30年	出動件数	988	4	1		46	7	3	198	2	2	694	24	7	1	0.1
	搬送人員	937		1		45	7	3	191	1		664	24	1	4	0.4
平成29年	出動件数	987	4			52	10	1	209		3	670	31	7	57	6.1
	搬送人員	933	2			49	10	1	202		2	636	31		80	9.4

* 平成28年4月までは、豊能町消防本部が箕面市域に出場した件数を含む。

③他市町

区分 年別	合 計		事 故 種 別 (件)											対前年比較		
			火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		件 数	増 減 率 (%)
													転 院	そ の 他		
令和3年	出動件数	36	1			10		7		2	16			△ 8	△ 18.2	
	搬送人員	34	1			11		6			16			△ 5	△ 12.8	
令和2年	出動件数	44				12	1	10			19	1	1	△13	△22.8	
	搬送人員	39				12	1	9			16	1		△7	△15.2	
令和元年	出動件数	57				15	1	7		1	30		3	5	9.6	
	搬送人員	46				11	1	7		1	26			△1	△2.1	
平成30年	出動件数	52	1			5		14			28	2	2	11	26.8	
	搬送人員	47	1			3		13			28	2		15	46.9	
平成29年	出動件数	41				7	1	11		1	20		1	△1	△2.4	
	搬送人員	32				5	1	10		1	14		1	△6	△15.8	

3 地区別救急発生件数

(令和3年中)

事故種別 地区別			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		合計
													転院	その他	
箕面市	西部地区	箕面	3			45	2	4	127	2	1	406	10	4	604
		西小路		1		18	1		43		2	155	10	3	233
		牧落	1			19	6	1	41	1	5	147	63	4	288
		百楽荘				8		1	15			44	1		69
		桜井				18			39	1	1	144	11	5	219
		桜				9	2	4	38	2	1	132	5	2	195
		半町	1			16	3		62	1	2	205	10	3	303
		瀬川				17	1	1	49	1	4	190	3		266
		新稲				4		5	57	1	1	188		1	257
		桜ヶ丘				14	1		46		1	126	21	2	211
		温泉町							10			13			23
		箕面公園				1			14		1	3			19
	中部地区	稲		1		31	1		48		2	157	1	1	242
		萱野	1			32			35			107	251	1	427
		西宿				18	6	1	22			62			109
		今宮				16	2	1	24		1	104	39	1	188
		外院				7	1		14		3	53		1	79
		石丸	1			10			25	1		67			104
		白島	1			9	1		19		2	110	7		149
		坊島				21	1	2	26		4	106	10	1	171
		如意谷				7	1		36		4	137	4	6	195
		船場西				21	3		35			143	8	1	211
		船場東				20	10	1	33	1		55			120
	東部地区	大字栗生間谷				6			3			1		2	12
		栗生間谷東				8	1		25	2	2	101	9	1	149
		栗生間谷西	1			20	1		63	1	3	261	20	1	371
		彩都栗生北				1	2	1	11			17			32
		彩都栗生南				16			31		2	67	55	1	172
		栗生外院				14		2	41	1	1	115	10	1	185
		栗生新家				15		1	22	1		88	1	1	129
		小野原東				21	2		39		4	184	25	2	277
	北部地区	小野原西				33	1	1	23	1		126	69	2	256
		上止々呂美				5	2		3			6			16
		下止々呂美				6	1		9		1	19	13		49
		森町北				1	1		6		1	10			19
		森町中				1			11			38	3	1	54
		森町南							12			19			31
	森町西				1		3	1			3			8	
	箕面市合計			9	2		509	53	29	1,158	17	49	3,909	659	48
豊能町	西部地区	吉川				3	2		21		1	38		1	66
		ときわ台				2	1		23			77	5	3	111
		東ときわ台		1		6	2		38	1	4	159		1	212
		光風台				4	1		48		1	165	6		225
		新光風台				3		3	27			91	5		129
	東部地区	余野				3			18			28	2		51
		川尻					2		8			7		1	18
		木代	1			5	3	2	4			31			46
		切畑	1			2			4			10		1	18
		野間口							4		1	6			11
		高山				1			8			1			10
		牧				1			1			4			6
		寺田										1			1
		希望ヶ丘				1			21			80		1	103
	豊能町合計			2	1		31	11	5	225	1	7	698	18	8
他市町			1			10			7		2	16			36
合計			12	3		550	64	34	1,390	18	58	4,623	677	56	7,485

4 署所別出場状況

(令和3年中)

配 置	区 分	合 計	事故種別(件)											
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
													転 院	そ の 他
箕面署	出場 件数	2,634	1	2		200	21	13	502	7	22	1,691	158	17
	搬送 人数	2,447		2		183	20	13	476	6	14	1,574	159	
豊川分署	出場 件数	884	2			68	7	3	134	3	7	524	133	3
	搬送 人数	831				67	7	3	126	1	5	488	134	
東分署	出場 件数	1,578	5			161	18	5	279	4	10	908	173	15
	搬送 人数	1,476	2			159	18	5	259	2	6	849	175	1
西分署	出場 件数	1,200	3			72	4	5	210	3	11	703	177	12
	搬送 人数	1,115	1			69	4	6	199	3	6	650	177	
豊能署	出場 件数	822		1		24	10	5	171	1	6	566	31	7
	搬送 人数	759		1		26	10	5	162	1	3	520	31	
東出張所	出場 件数	367	1			25	4	3	94		2	231	5	2
	搬送 人数	339				24	4	3	91		1	211	5	

5 傷病程度別搬送人数

(令和3年中)

事故種別 程度別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
												転 院	そ の 他
死 亡	80							4		2	74		
重 症	79				3	1		6		1	56	12	
中等症	2,494				69	19	12	311	1	12	1,424	646	
軽 症	4,314	3	3		456	43	23	992	12	20	2,738	23	1
その他													
合 計	6,967	3	3		528	63	35	1,313	13	35	4,292	681	1

6 性別・年齢別搬送人数

事故種別 性別 及び年齢		合 計		火		災		自然災害		水難事故		交通事故		労働事故		運動競技		一 般 負 傷		加 害		自 損 行 為		急 病		そ の 他		(令和3年中)		
		災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	災 面 市 町	他 市 町	
7歳 未満	男	225	8									10						73	2					107	6	35				
	女	150	9	2								8					1	46	4	1				78	5	1	17			
7歳	男	134	12									20	2				10	2	35	4	2			55	3	12	1			
	女	68	3									10					2	17	3					32		7				
14歳	男	72	13	1								32	5	1			4	4	2					29	6	3				
	女	72	4									22	1	1			3	3	1			7		35	3	3				
20歳	男	185	11	4			1					59	4	3	8	1	3	18				2	1	91	5	4				
	女	144	12	1								14	3	1	1	1	1	5	2	1		4		108	6	11				
29歳	男	114	14	3								19	1	1	2	1	1	9	4	1		1	1	71	7	2	10			
	女	162	9	1								20	1	1	1			8			1	4	1	93	7	35				
40歳	男	175	10	3	1							23	1	2	6		3	11	3	1		1	1	116	6	1	13			
	女	200	20						1			36	2	2				16	2			8		117	16	20				
49歳	男	235	30	2								41		1	9	3		20	9	1		1	1	144	18	1	19			
	女	217	26	1								32		1	3			27	10	2		2	1	138	16	14				
59歳	男	328	47	3								32	3		7	1	1	37	4	1	1	1		202	37	2	49	1		
	女	220	43									26	1		2	2		36	12	1		1		130	27	24				
69歳	男	1,516	327	7								44	4		9	2	2	287	60	3	1	1	1	964	244	4	208	14		
	女	1,785	333	6	1				1	1		37	4	1	1			441	95	1				1,123	231	5	179	2	1	
70歳 以上	男	2,984	472	23	1		1					280	20	8	41	8	23	4	494	88	4	7	1	6	3	1,779	332	10	353	16
	女	3,018	459	11	1		2	1				205	12	3	11	3	7	1	597	128	2	5		25	1	1,854	311	6	310	2
合計																														

7 覚知別救急出場件数

見知別救急出動件数

(令和3年中)

事故種別	合 計		火		災		自然災害		水難事故		交通事故		労働災害		運動競技		一般負傷		加 害		自損行為		急 病		そ の 他							
	箕面市	豊能町	他市町	豊能町	他市町	豊能町	他市町	箕面市	豊能町	他市町	箕面市	豊能町	他市町	箕面市	豊能町	他市町	箕面市	豊能町	他市町	箕面市	豊能町	他市町	箕面市	豊能町	他市町	そ の 他						
入電種別	5,498	894	14	6	2			1				353	23	5	52	10		1,089	199	2	8		31	3	1	3,572	631	6	334	18	23	3
	24	40						1				3	1		1		4	12				1			16	25						
その他	920	73	22	3			1	1				153	7	5	1			65	14	5	9	1	17	4	1	321	42	10	325		25	5
合計	6,442	1,007	36	9	2	1	2	1				509	31	10	53	11		1,158	225	7	17	1	49	7	2	3,909	698	16	659	18	48	8

8 所要時間別搬送人数

(令和3年中)

市町別	合 計	覚 知 から 医 療 機 関 等 に 収 容 し た 所 要 時 間					
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
箕 面 市	6,002		51	1,091	4,326	512	22
豊 能 町	931		2	19	671	229	10
他 市 町	34			4	17	13	
合 計	6,967		53	1,114	5,014	754	32

9 診療科目別搬送人数

(令和3年中)

市町別	合計	内科	小児科	外科	脳神経 外科	整形外科	泌尿器科	産婦人科	精神 神経科	その他
箕 面 市	6,002	1,644	351	233	999	953	72	62	636	1,052
豊 能 町	931	295	19	52	134	155	13	1	85	177
他 市 町	34	5	1	3	7	9	1		2	6
合 計	6,967	1,944	371	288	1,140	1,117	86	63	723	1,235

10 時間帯別出場件数

(令和3年中)

時間帯別	合 計	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	
												転 院	そ の 他
0 ～ 2	306	1			9			43	2	6	229	15	1
2 ～ 4	227	1			4			37		2	175	8	
4 ～ 6	241				6	2		35	1	6	183	6	2
6 ～ 8	448	2			32	3		65	1	4	330	9	2
8 ～ 10	839	1	1		82	13	4	174	2	4	498	56	4
10 ～ 12	999		1		84	15	9	212	1	6	509	149	13
12 ～ 14	913	3			64	14	6	165	1	10	515	129	6
14 ～ 16	829	1			66	6	9	188	3	2	475	74	5
16 ～ 18	820	2	1		72	7	2	184	3	3	464	77	5
18 ～ 20	797				64	2	3	146	1	4	490	79	8
20 ～ 22	642	1			49			93	1	7	432	52	7
22 ～ 24	424				18	2	1	48	2	4	323	23	3
合 計	7,485	12	3		550	64	34	1,390	18	58	4,623	677	56

11 曜日別救急出場件数

(令和3年中)

曜日別	合 計	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	
												転 院	そ の 他
日 曜 日	1,015	1			65	5	6	209	2	7	661	50	9
月 曜 日	1,143	2	2		75	13		191		11	727	113	9
火 曜 日	1,043	3			71	11	5	172	1	10	637	128	5
水 曜 日	1,090	3			105	8	3	215	4	8	649	83	12
木 曜 日	1,007	1			75	6	2	203	3	6	599	104	8
金 曜 日	1,099	1	1		72	9	8	180	5	10	695	113	5
土 曜 日	1,088	1			87	12	10	220	3	6	655	86	8
合 計	7,485	12	3		550	64	34	1,390	18	58	4,623	677	56

1 2 救急隊の行った応急処置の状況

(1) 応急処置の対象人数

区分 年別	出 場 件 数	応 急 処 置 対 象 人 数	応 急 処 置 後 の 対 応			
			医 療 機 関 へ 搬 送		応急処置のみで不搬送	
			人 数	割合(%)	人 数	割合(%)
令和3年	7,485	7,268	6,946	95.6	322	4.4
令和2年	7,376	8,055	7,717	95.8	338	4.2
令和元年	8,363	7,666	7,443	97.1	223	2.9
平成30年	7,996	7,357	7,115	96.7	242	3.3
平成29年	7,631	7,252	7,032	97.0	220	3.0

(2) 応急処置の件数

区分 年別	合 計	血中酸素 飽和度	血圧測定	心 電 図	酸素投与	聴 診	そ の 他
令和3年	27,872	7,106	6,672	2,617	1,091	1,611	8,775
令和2年	27,487	6,981	6,673	2,749	1,007	1,407	8,670
令和元年	30,189	7,921	7,373	2,918	1,114	1,505	9,358
平成30年	28,321	7,512	7,042	2,687	1,087	1,413	8,580
平成29年	27,350	7,214	6,763	2,802	1,104	1,329	8,138

1 3 救急救命士の特定行為実施件数

区分 年別	実施 人数	除細動	静脈路 確保	薬 剤 投 与		気 道 確 保		
				アドレナリン	ブ ド ウ 糖	食道閉鎖式 エアウェイ	気 管 挿 管	
							内、ビデオ喉頭鏡	
令和3年	108	9	65	32	4	32	47	21
令和2年	88	7	71	34	7	22	41	15
令和元年	73	7	47	18	1	15	40	7
平成30年	99	11	69	27	4	20	60	14
平成29年	114	13	103	32	5	13	46	13

＜救 助 関 係＞

1 救助の概要

(1) 救助出動件数

令和3年中における出動件数は35件で、前年と比べて6件減少しています。

(2) 事故種別

事故種別ごとの出動件数は、交通事故が16件、機械による事故が2件、建物等による事故が7件、その他の事故が10件となっています。

(3) 救助人員

救助人員は21人で、出動件数のうち活動件数は18件となっています。

2 救助出場状況

事故種別 年別		火 災				交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他		合計								
		建物		建物以外																			
		箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町				
令和3年	出動件数					15	1				1	1	6	1					5	5	27	8	
	活動件数					3	1					1	4						5	4	12	6	
	救助人数					4	2					1	4						6	4	14	7	
令和2年	出動件数	1	1			17	1	1					8	4					7	1	34	7	
	活動件数	1	1			8	0	1					7	4					4	1	21	6	
	救助人数	1	1			10	0	1					7	4					4	1	23	6	
令和元年	出動件数					3	4	3	1			1		2	1	1				15	1	25	7
	活動件数					2	1	3						2	1	1				6	1	14	3
	救助人数					3	1	3						2	1					6	1	14	3
平成30年	出動件数					11	2			6		1	2	4	2					11	1	33	7
	活動件数					5				3		1	2	4	1					5	1	18	4
	救助人数					6				6		1	2	4	1					5	1	22	4
平成29年	出動件数	1				11	3				1	3		4						6		25	4
	活動件数	1				5	2					3		4						4		17	2
	救助人数	1				5	3					3		4						3		16	3

〈 通 信 関 係 〉

1 通信回線の概要

通信回線の種別		回線数
受信回線	火災・救急専用回線	8
	メール119受信回線	1
	聴覚障害者専用FAX回線	1
	Net119	1
一般加入回線	固定電話	14
	携帯電話	23
	事務用FAX	7
指令回線	箕面署（3）豊能署（2）指令回線	5
	箕面市消防団指令FAX	23
直線回線 （ホットライン）	箕面市立病院直通回線	1
	豊能警察専用回線	1
	箕面警察専用回線	1
	大阪ガス専用回線	1
	箕面有料道路専用回線	1
	NEXCO専用回線	1
災害情報自動案内回線		2

2 消防・救急無線等

	電波種別	区分		基数
消防・救急無線	デジタル	基 地 局		3
		移動局	卓 上	4
			可 搬	2
			車 載	31
			携 帯	63
	アナログ	防災相互波		34
行政防災無線	デジタル	大阪府防災行政無線		2
	アナログ	箕面市防災行政無線		1

3 気象情報及び気象状況

気象情報

(単位：回)

月別 情報別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
乾燥注意報	3	5	9	3	4	1				4	3	4	36
強風注意報	5	5	6	3	7	1		4	2	3	4	6	46
雷 注意報	4	5	4	6	5	12	12	13	6	4	8	6	85
大雨注意報				1	2		5	5	2				15
洪水注意報					1		3	2					6
濃霧注意報			1		1								2
風雪注意報	2	1										2	5
大雪注意報	1											2	3
霜 注意報			13	11									24
低温注意報	2												2
暴 風 警 報								1					1
大 雨 警 報					1			3					4

※1 数値は、箕面市に発表された警報及び注意報の回数です。(大阪管区気象台資料より)

※2 記載の無い注意報・警報・特別警報については、本市において発表されませんでした。

気 温

(単位：℃)

月別 情報別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
平均気温	5.2	8.1	11.9	15.1	19.5	24.0	27.9	27.8	24.7	20.1	13.4	7.8	17.1
最高気温	16.5	20.8	23.4	27.4	29.5	34.2	37.0	38.8	32.6	31.9	23.7	17.1	27.7
起 時	26日 14:01	22日 14:39	31日 15:30	22日 13:49	31日 13:10	10日 13:25	20日 13:27	5日 13:52	10日 14:42	10日 12:50	1日 12:36	11日 13:54	-
最低气温	-3.8	-2.2	2.7	4.0	9.0	17.0	21.5	21.5	19.9	8.8	3.0	-1.3	8.3
起 時	9日 6:13	18日 7:16	9日 5:45	10日 5:40	3日 1:53	5日 2:54	15日 6:45	19日 11:52	26日 19:36	24日 6:44	29日 6:55	27日 7:07	-

風速・風向

(単位：m/sec)

月別 情報別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
平均風速	3.1	3.0	2.9	3.1	3.0	2.5	2.7	2.9	2.8	2.4	2.8	2.8	2.8
最大瞬間風速	20.8	21.0	23.5	20.8	16.5	14.3	15.4	26.1	15.4	17.1	17.4	21.1	19.1
起 時	7日 12:56	17日 12:23	2日 11:00	4日 21:53	1日 13:27	11日 16:17	18日 14:22	9日 12:31	6日 17:34	16日 21:15	8日 9:40	17日 16:53	-
風 向	西	西北西	北	北	西南西	西南西	西北西	西南西	北	北北西	東	西北西	-

降 水 量

(単位：mm)

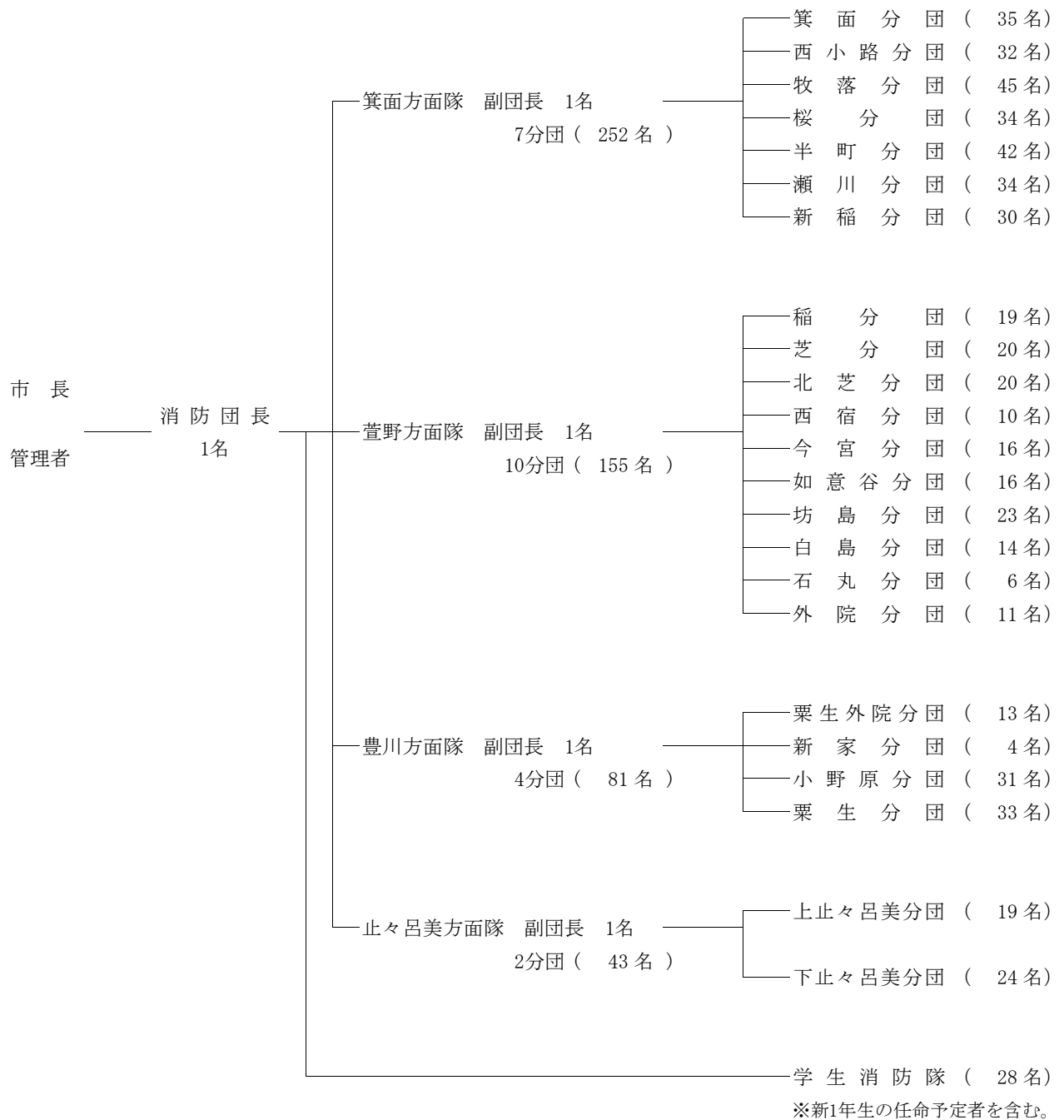
月別 情報別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	合 計
降 水 量	65.0	49.0	137.0	203.0	241.0	117.0	295.5	417.5	182.0	56.0	91.0	62.0	159.7	1916.0
降水日数	7日	5日	10日	9日	16日	10日	12日	12日	13日	8日	8日	7日	9.8日	117日
日 最 大 降 水 量	28.0	26.5	50.5	95.5	67.5	40.0	110.5	84.0	55.5	33.0	33.5	19.0	53.6	
起 日	23日	15日	21日	29日	21日	4日	7日	17日	9日	25日	22日	17日	-	

※気温、風速・風向、降水量の観測地は箕面市消防本部署庭（箕面市箕面五丁目11番19号）です。

消 防 団 編

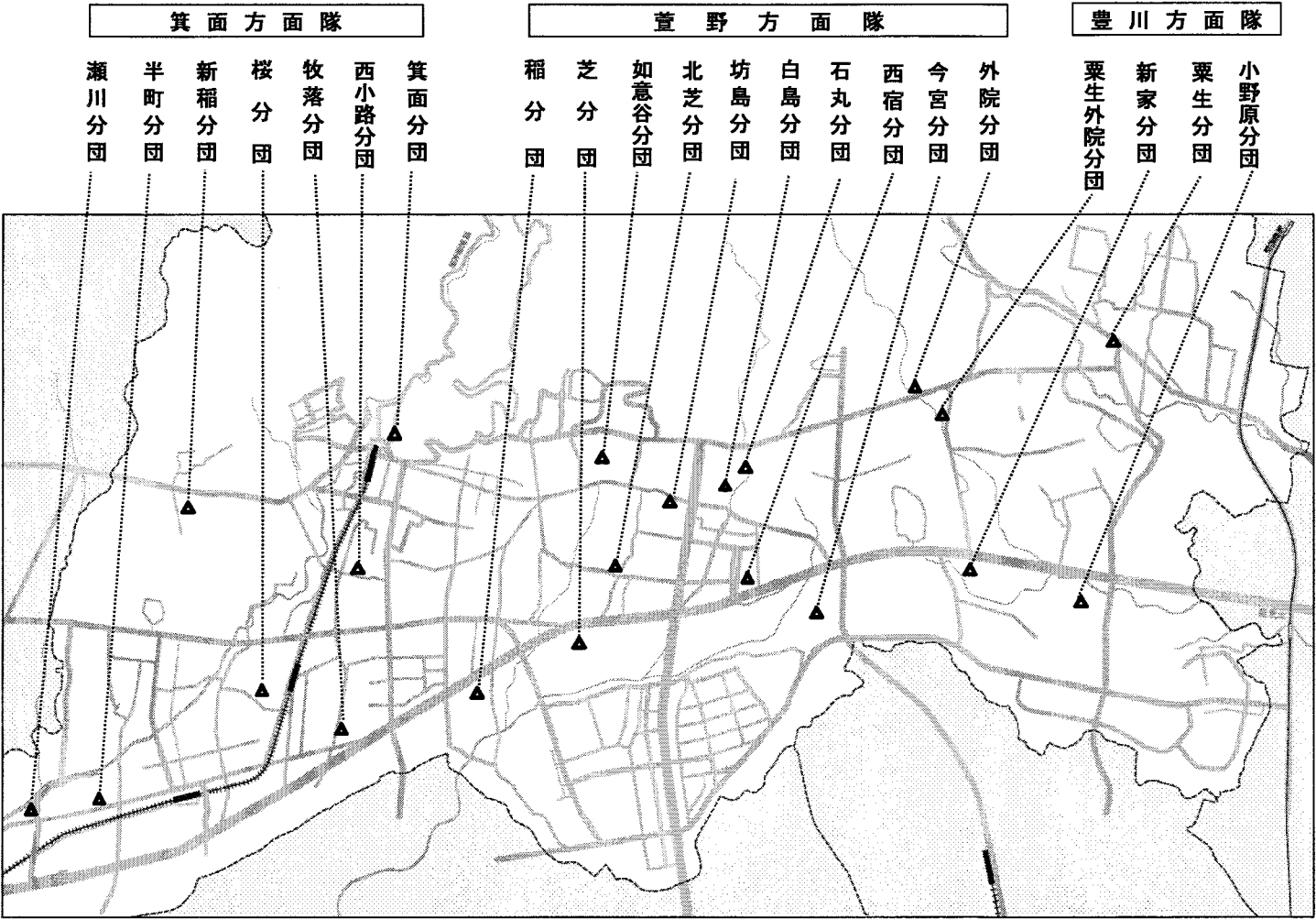
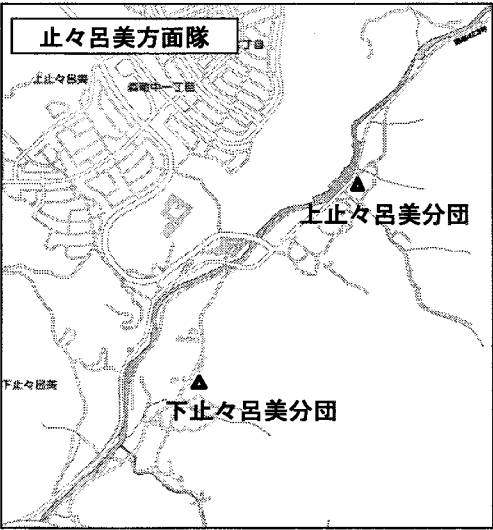
1 消防団組織機構

*()内数字は実員



階級別 人員	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
実 員	1	4	23	23	51	60	374	536
条例定数	1	4	23	23	53	64	456	624

2 消防団分団(格納庫兼詰所)分布図



3 消防団分団施設整備状況

竣 工 年 月	分 団 名	建物の別	構 造 ・ 床 面 積
平 成 3 年 3 月	下 止々呂美	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 40.00㎡ 2階詰所 31.55㎡
平 成 3 年 12 月	西 宿	格 納 庫	鉄筋コンクリート造 3階建 自治会館の1階部分 30.28㎡
平 成 4 年 3 月	半 町	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 28.80㎡ 2階詰所 28.80㎡
平 成 6 年 3 月	外 院	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 43.51㎡ 2階詰所 36.96㎡
平 成 6 年 12 月	栗 生	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.27㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 7 年 12 月	栗 生 外 院	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.29㎡ 2階詰所 40.83㎡
平 成 8 年 12 月	上 止々呂美	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.27㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 9 年 12 月	今 宮	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.51㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 11 年 2 月	石 丸	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.00㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 11 年 12 月	坊 島	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 43.42㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 13 年 3 月	瀬 川	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 41.07㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 19 年 3 月	桜	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.17㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 28 年 3 月	新 稲	格 納 庫 所	鉄骨造 平屋建 格納庫及び詰所 64.55㎡
平 成 28 年 3 月	稲	格 納 庫 所	鉄骨造 平屋建 格納庫及び詰所 75.07㎡

4 消防団機械配置状況

分 団 名	登 録 年 月 日	型 別	車 名	ポンプ 級 別	備 考
箕 面	平成21年10月6日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
	平成9年8月19日	小型動力ポンプ 付積載車	日 産	B 2 級	
西 小 路	平成27年1月13日	C D ー 1	い す ゞ	A 2 級	C 1 級 1 台
牧 落	平成26年3月19日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
桜	平成21年10月6日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
半 町	令和2年10月22日	C D ー 1	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台
瀬 川	平成12年11月6日	C D ー 1	三 菱	A 2 級	C 1 級 1 台
新 稲	平成22年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
稲	平成22年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
芝	平成23年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
北 芝	平成25年2月8日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
西 宿	平成21年10月6日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
今 宮	平成22年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
如 意 谷	平成23年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
坊 島	令和3年11月10日	C D ー 1	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台
白 島	平成22年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
石 丸	平成15年10月27日	C D ー 1	い す ゞ	A 2 級	C 1 級 1 台
外 院	平成26年3月19日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
栗 生 外 院	平成13年11月8日	C D ー 1	い す ゞ	A 2 級	C 1 級 1 台
新 家	平成25年12月13日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
小 野 原	平成21年10月6日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
栗 生	平成15年10月27日	C D ー 1	い す ゞ	A 2 級	C 1 級 1 台
上 止々呂美	平成13年11月8日	B D ー 1	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台
下 止々呂美	平成14年9月19日	B D ー 1	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台

5 消防団階級別勤続年数

(単位：人)

年数別 階級別	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合 計
団 長					1			1
副 団 長						1	3	4
分 団 長		4	5	9	4	1		23
副分団長	1	4	6	6	4	2		23
部 長	1	13	9	11	11	4	2	51
班 長	3	17	17	12	9	2		60
団 員	91	55	58	45	44	44	37	374
合 計	96	93	95	83	73	54	42	536

6 消防団報酬額及び出場手当額

人員・報酬額 階級別	報 酬 額 (1人当り年額)
団 長	90,000円
副 団 長	60,000円
分 団 長	39,000円
副 分 団 長	27,000円
部 長	24,000円
班 長	23,000円
団 員	22,000円

	手当額 (出務1回当り)
各 種 出 場	2,600円

6-1 学生消防隊報酬額

	報酬額 (出務1日当り)
災 害 支 援 出 場	2,600円
訓 練 出 場	1,000円

7 消防団出場状況

(令和3年度中)

人 員 種 別	出 場 延 人 数
訓 練 出 場	2,408人
警 備 警 戒 出 場	864人
災 害 出 場	229人
合 計	3,501人

箕面消防の沿革

歴代消防長

初代消防長(兼署長)	消防司令長	佐々木 重信 (昭和23年 2月 5日～昭和37年11月30日：退職)
第2代消防長(兼署長)	消防司令長	角田 兼太郎 (前職：大阪市消防局) (昭和37年12月 1日～昭和44年 1月30日：退職)
第3代消防長(兼署長)	消防監	祝 勝巳 (前職：消防本部次長) (昭和44年 2月 1日～昭和54年 1月31日：退職)
第4代消防長(兼署長)	消防監	磯辺 忠夫 (前職：消防本部次長) (昭和54年 2月 1日～昭和59年 3月31日：退職)
第5代消防長	消防監	大橋 正治 (前職：消防署長) (昭和59年 4月 1日～昭和61年 3月31日：退職)
第6代消防長	消防監	上浦 洋志 (前職：消防本部次長兼消防署長) (昭和61年 4月 1日～平成 4年 7月17日：退職)
第7代消防長	消防監	梶田 功 (前職：箕面市総務部長) (平成 4年 8月 1日～平成 6年 4月14日)
第8代消防長	消防監	坂口 征男 (前職：箕面市健康福祉部長) (平成 6年 4月15日～平成 6年12月11日)
第9代消防長	消防監	木村 忠利 (前職：消防本部次長) (平成 6年12月12日～平成13年 3月31日)
第10代消防長	消防監	高崎 和男 (前職：消防本部次長) (平成13年 4月 1日～平成14年 3月31日：退職)
第11代消防長	消防監	矢野 廣二 (前職：消防本部次長) (平成14年 4月 1日～平成20年 3月31日：退職)
第12代消防長	消防監	上田 道博 (前職：消防本部総務次長兼消防次長) (平成20年 4月 1日～平成22年 3月31日：退職)
第13代消防長	消防監	三上 照男 (前職：消防本部消防次長兼次長) (平成22年 4月 1日～平成25年 3月31日：退職)
第14代消防長	消防監	室留 圭二 (前職：消防署長) (平成25年 4月 1日～平成27年 3月31日：退職)
第15代消防長	消防監	美谷 一哉 (前職：消防本部消防次長兼次長) (平成27年 4月 1日～令和 3年 3月31日：退職)
第16代消防長	消防監	原 浩二 (前職：消防本部消防次長) (令和 3年 4月 1日～)

歴代箕面消防署長

初代消防署長	消防司令長 佐々木 重信
第2代消防署長	消防司令長 角田 兼太郎（前職：大阪市消防局）
第3代消防署長	消防監 祝 勝巳（前職：消防本部次長）
第4代消防署長	消防監 磯辺 忠夫（前職：消防本部次長）
第5代消防署長	消防司令長 大橋 正治（前職：消防署警備司令） （昭和54年 4月 1日～昭和59年 3月31日）
第6代消防署長	消防司令長 上浦 洋志（前職：消防本部次長兼任） （昭和59年 4月 1日～昭和61年 3月31日）
第7代消防署長	消防司令長 木村 忠利（前職：消防本部次長兼警備課長） （昭和61年 4月 1日～平成 3年 3月31日）
第8代消防署長	消防司令長 米沢 範一（前職：消防本部総務課長） （平成 3年 4月 1日～平成 4年 7月17日：退職）
第9代消防署長	消防司令長 木村 忠利（前職：消防本部次長兼総務課長） （平成 4年 8月 1日～平成 5年 4月 6日）
第10代消防署長	消防司令長 中尾 揮一（前職：通信指令室長） （平成 5年 4月 7日～平成 6年12月11日）
第11代消防署長	消防司令長 甲良 一起（前職：消防署参事） （平成 6年12月12日～平成 9年 6月30日）
第12代消防署長	消防司令長 高崎 和男（前職：消防本部総務課長） （平成 9年 7月 1日～平成12年 3月31日）
第13代消防署長	消防司令長 中尾 揮一（前職：消防本部次長） （平成12年 4月 1日～平成13年 3月31日）
第14代消防署長	消防司令長 中村 知（前職：消防署警備第1課長） （平成13年 4月 1日～平成16年 3月31日：退職）
第15代消防署長	消防司令長 中村 保（前職：消防本部警備課長） （平成16年 4月 1日～平成20年 3月31日：退職）
第16代消防署長	消防司令長 東 孝（前職：消防署副理事兼専任参事） （平成20年 4月 1日～平成24年 3月31日：退職）
第17代消防署長	消防司令長 室留 圭二（前職：総務部副理事） （平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日：退職）
第18代消防署長	消防司令長 小倉 慎布（前職：消防本部消防次長兼次長） （平成25年 4月 1日～平成28年 3月31日：退職）
第19代消防署長	消防司令長 井上 律夫（前職：消防署通信指令室長） （平成28年 4月 1日～平成30年 3月31日：退職）
第20代消防署長	消防司令長 九鬼 一美（前職：箕面消防署通信指令室長） （平成30年 4月 1日～令和 2年 3月31日：退職）
第21代消防署長	消防司令長 横尾 勤（前職：箕面消防署通信指令室長） （令和 2年 4月 1日～令和 4年 3月31日：退職）
第22代消防署長	消防司令長 松浦 光洋（前職：消防本部消防企画室長） （令和 4年 4月 1日～

歴代豊能消防署長

初代消防署長

消防司令長 圓岡 昭広

(平成28年 4月 1日～令和 2年 3月31日：退職)

第2代消防署長

消防司令長 関本 眞生 (前職：箕面消防署警防第一室長)

(令和 2年 4月 1日～)

歴代消防団長

初代団長	中川 半次郎	(就任：昭和23年 1月 1日～退任：昭和24年12月31日)
第2代団長	藤井 義一	(就任：昭和25年 1月 1日～退任：昭和30年12月31日)
第3代団長	瀧井 璣	(就任：昭和31年 1月 1日～退任：昭和35年12月31日)
第4代団長	武藤 善一	(就任：昭和36年 1月 1日～退任：昭和41年 3月31日)
第5代団長	中井 貴次	(就任：昭和41年 4月 1日～退任：昭和43年 3月31日)
第6代団長	浅井 正二	(就任：昭和43年 4月 1日～退任：昭和46年 3月31日)
第7代団長	小路 庄次郎	(就任：昭和46年 4月 1日～退任：昭和54年 3月31日)
第8代団長	垣内 佳夫	(就任：昭和54年 4月 1日～退任：平成 8年 3月31日)
第9代団長	中井 博幸	(就任：平成 8年 4月 1日～退任：平成16年 3月31日)
第10代団長	豊田 茂実	(就任：平成16年 4月 1日～退任：平成27年 3月31日)
第11代団長	西川 正彦	(就任：平成27年 4月 1日～)

褒章・叙勲等受章者一覧

元警備第二司令	中川 伊佐武	昭和58年春の叙勲「勲六等瑞宝章」受章 (昭和58年 4月29日)
初代消防長(兼署長)	佐々木 重信	昭和59年秋の叙勲「勲五等瑞宝章」受章 (昭和59年11月 3日)
第2代消防長(兼署長)	角田 兼太郎	昭和60年春の叙勲「勲六等旭日単光章」受章 (昭和60年 4月29日)
第3代消防長(兼署長)	祝 勝巳	平成 2年春の叙勲「勲五等瑞宝章」受章 (平成 2年 4月29日)
第8代団長	垣内 佳夫	平成 5年春の褒章「藍綬褒章」受章 (平成 5年 4月29日)
第4代消防長(兼署長)	磯辺 忠夫	平成11年秋の叙勲「勲五等瑞宝章」受章 (平成11年11月 3日)
元副団長	平井 甚一	平成18年春の叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成18年 4月29日)
元通信指令室長	平井 一博	平成18年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成18年11月 3日)
元予防課長	佐伯 薫	平成19年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成19年 4月29日)
元警備第一課長補佐	角村 威是	平成19年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成19年11月 3日)
元警備第一課主幹	辻岡 靖信	平成20年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成20年 4月29日)
第5代消防長	大橋 正治	平成20年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成20年11月 3日)
元総務課副主幹	奥山 義晴	平成21年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成21年 4月29日)
第11代消防署長	甲良 一起	平成21年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成21年11月 3日)
第14代消防署長	中村 知	平成22年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成22年11月 3日)
第10代団長	豊田 茂実	平成23年春の褒章「藍綬褒章」受章 (平成23年 4月29日)
第11代消防長	矢野 廣二	平成23年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成23年11月 3日)
第10代消防長	高崎 和男	平成24年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成24年 4月29日)
第15代消防署長	中村 保	平成24年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成24年11月 3日)
第12代消防長	上田 道博	平成25年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成25年11月 3日)
元通信指令室課長補佐	丸山 照信	平成26年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成26年 4月29日)
第16代消防署長	東 孝	平成27年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成27年11月 3日)
副団長	林 利昭	平成27年秋の褒章「藍綬褒章」受章 (平成27年11月 3日)
元警備第一課長	川辺 倆	平成28年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成28年11月 3日)
第13代消防長	三上 照男	平成29年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成29年 4月29日)
元東分署長(課長級)	渡瀬 俊一	平成30年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成30年 4月29日)

褒章・叙勲等受章者一覧

第14代消防長	室留 圭二	令和元年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (令和元年 5月21日)
第18代消防署長	小倉 慎布	令和 2年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (令和 2年11月 3日)

箕面市消防本部の沿革

昭和	
22 年 12 月 23 日	○消防組織法が公布され、警察の管理から完全に独立した市町村の自治体消防制度が確立された。
23 年 1 月 1 日	○箕面町制施行
2 月 4 日	○大阪府池田消防署から分離し平尾分団詰所に箕面町消防署設置
3 月 7 日	○管轄区域：箕面町、萱野村（人員 9 名、日産大型消防ポンプ自動車 1 台）
8 月 1 日	○消防組織法施行により自治体消防として町に移管開署（人員 10 名、消防ポンプ自動車 1 台）
10 月 30 日	○箕面町・萱野村・止々呂美村合併、これに伴い箕面町消防本部・消防署と改称（署員 15 名・消防団 20 分団・団員 694 名・消防ポンプ自動車 3 台・手引動力ポンプ 9 台・腕用ポンプ 20 台）
24 年 12 月 20 日	○箕面町消防本部（署）庁舎 39.6 m ² を増築し 92.4 m ² となる。 ○危険物保安条例により庁舎北側に危険物貯蔵庫（9.9 m ² ）新設 ○消防職員定数 15 名を 27 名に条例改正
25 年 1 月 1 日	○「消防記念日」が制定される。
31 年 12 月 1 日	○三島郡豊川村を合併、市制施行、これに伴い箕面市消防本部・消防署と改称、豊川村消防団 4 分団を加えて 24 分団 644 名の定員となる。
12 月 25 日	○境界変更により旧豊川村東部を茨木市に編入
32 年 4 月 1 日	○境界変更により茨木市の一部川合地区を箕面市に編入
35 年 7 月 1 日	○国家消防本部が「自治省消防庁」と改められた。
9 月 1 日	○関東大震災（大正 12 年 9 月 1 日）に因んで「防災の日」が制定される。
36 年 10 月 1 日	○消防救急隊規則制定に基づき救急業務を開始
38 年 7 月 3 日	○消防庁舎を西小路 91 番地に起工
12 月 21 日	○消防本部（署）新庁舎竣工 （所在地：箕面市西小路 91 番地） 敷地面積 1,406.00 m ² 建築規模 R C 造 2 階建 建築面積 307.52 m ² 延床面積 497.14 m ²
12 月 24 日	○消防職員定数 27 名を 35 名に条例改正
39 年 3 月	○大阪府知事から表彰旗を授与される。
8 月 8 日	○箕面市危険物防火協力会結成、箕面市消防本部内に事務局を置く。（初代会長台正彦氏、顧問角田消防長会員数 25）
8 月 18 日	○箕面市少年消防クラブ結成（クラブ員数 111 名）
40 年 6 月 28 日	○茨木市と消防相互応援協定締結
7 月 2 日	○吹田市と消防相互応援協定締結

41 年 4 月 1 日	○「箕面市危険物防火協力会」を「箕面市防火協会」と名称変更
42 年 4 月 1 日	○豊中市及び池田市と各消防相互応援協定締結
43 年 12 月 25 日	○消防職員定数 35 名を 40 名に条例改正
45 年 1 月 1 日	○「人類の進歩と調和」をテーマとした国際的大事業である日本万国博覧会が吹田市千里丘陵で開幕され、会場警備のため、吹田市万国博消防署へ 2 名派遣
3 月 1 日	○万国博覧会会場警備のため吹田市万国博消防署へ 3 名派遣
9 月 16 日	○吹田市万国博消防署派遣者 5 名、派遣を解く。
9 月 22 日	○消防本部（署）庁舎車庫（R C 平家建 66 m ² ）増築
10 月 1 日	○大阪市と大阪市航空消防応援協定締結
47 年 3 月 1 日	○東能勢村（現豊能郡豊能町）と消防相互応援協定締結（火災防ぎよのみ）
4 月 1 日	○消防職員定数 40 名を 47 名に条例改正
	○消防本部（署）組織機構改革
	1 本部 1 署（2 課 4 係）
	本部総務課（庶務係・予防係）
	本署警備課（警備第 1 係・警備第 2 係）
12 月 25 日	○消防職員定数 47 名を 65 名に条例改正
	○消防本部（署）庁舎増築（事務室及び仮眠室 75 m ² ）
49 年 2 月 1 日	○川西市と消防特別相互応援協定締結
4 月 1 日	○消防署東分署竣工
	（所在地：箕面市栗生外院 270 番地の 4）
	敷地面積 1,639.04 m ²
	建築規模 R C 造 2 階建
	建築面積 372.56 m ²
	延床面積 514.64 m ²
	○消防本部（署）組織機構改革
	1 本部 1 署 1 分署（2 課 7 係）
	本 部 総務課（庶務係・予防係）
	警備課（警備企画係）
	本 署 （警備第 1 係・警備第 2 係）
	東分署（警備第 1 係・警備第 2 係）
8 月 1 日	○消防特別救助隊、東分署に発足
50 年 7 月 1 日	○消防職員定数 65 名を 85 名に条例改正
51 年 7 月 1 日	○消防署西分署竣工
	（所在地：箕面市瀬川 3 丁目 1 番 56 号）
	敷地面積 2,151.83 m ²
	建築規模 R C 造 2 階建
	建築面積 386.57 m ²
	延床面積 542.94 m ²
	○消防本部（署）組織機構改革
	1 本部 1 署 2 分署（2 課 9 係）
	本 部 総務課（総務係）

53 年 12 月 15 日	警防課（予防係・警備企画係） 本 署（警備第 1 係・警備第 2 係） 東分署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西分署（警備第 1 係・警備第 2 係） ○消防署西分署に訓練塔竣工 訓 練 塔 建築規模 R C 造 7 階建 20m 建築面積 33.49 m² 延床面積 231.00 m² 補助訓練塔 建築規模 S 造 3 階建 9m 建築面積 26.93 m² 延床面積 60.00 m²
56 年 3 月 30 日 57 年 4 月 29 日 60 年 4 月 1 日	○消防職員定数 85 名を 90 名に条例改正 ○箕面市婦人防火クラブ結成（3 クラブ 139 名） ○消防本部・消防署合同庁舎竣工 （所在地：箕面市箕面 5 丁目 11 番 19 号） 敷地面積 3,971.01 m² 建築規模 R C 造 3 階建 一部屋根 S 造 建築面積 1,385.63 m² 延床面積 3,359.39 m²
60 年 4 月 1 日 5 月 1 日 61 年 7 月 19 日	○消防通信指令装置導入 ○消防職員定数 90 名を 94 名に条例改正 ○豊能町と消防相互応援協定締結 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（4 課 12 係） 本 部 総 務 課（総務係） 警 防 課（予防査察係・設備指導係・警備企画係） 本 署 警備第一課（警備第 1 係・救急第 1 係） 警備第二課（警備第 2 係・救急第 2 係） 東分署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西分署（警備第 1 係・警備第 2 係）
63 年 9 月 1 日 12 月 26 日	○大阪府内全消防本部（局）間での消防相互応援協定締結 ○東分署の前面道路拡幅に伴い 86.7 m²を都市整備部へ移管し、敷地面積 1,552.34 m²となる。
平成 元年 4 月 1 日 2 年 4 月 1 日 3 年 4 月 1 日	○豊能町消防相互応援協定に関する覚書締結 （止々呂美地域の救急業務応援要請について） ○消防職員定数 94 名を 97 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（4 課 1 室 13 係） 本 部 総 務 課（総務係） 予 防 課（設備指導係・予防査察係） 本 署（警備企画係） 警備第一課（警備第 1 係・救急第 1 係）

4 年 4 月 1 日 4 月 4 日	警備第二課（警備第 2 係・救急第 2 係） 通信指令室（通信係） 東分署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西分署（警備第 1 係・警備第 2 係） ○消防職員定数 97 名を 100 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（4 課 1 室 13 係） 本 部 総 務 課（総務係） 予 防 課（設備指導係・予防査察係） 本 署（警備企画係） 警備第一課（警備第 1 係・救急第 1 係） 警備第二課（警備第 2 係・救急第 2 係） 通信指令室（通信係） 東 分 署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西 分 署（警備第 1 係・警備第 2 係）
5 年 4 月 1 日 6 年 4 月 15 日	○消防職員定数 100 名を 106 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 12 係 1 担当） 本 部 総 務 課（総務係） 予 防 課（設備指導係・予防査察係） 警 備 課（警備企画係） 本 署 警備第一課（警備第 1 係・救急第 1 係） 警備第二課（警備第 2 係・救急第 2 係） 通信指令室（通信担当） 東 分 署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西 分 署（警備第 1 係・警備第 2 係）
8 年 4 月 1 日 9 年 7 月 1 日	○消防職員定数 106 名を 107 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革（係制廃止） 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 12 グループ） 本 部 総 務 課 予 防 課（設備指導 G・予防査察 G） 警 備 課 本 署 警備第一課（警備第 1 G・救急第 1 G） 警備第二課（警備第 2 G・救急第 2 G） 通信指令室（通信第 1 G・通信第 2 G） 東 分 署（警備救急第 1 G・警備救急第 2 G） 西 分 署（警備救急第 1 G・警備救急第 2 G）
11 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革（総務担当設置） 1 本部 1 署 2 分署（1 担当 5 課 1 室 12 グループ） 本 部 総 務 担 当 総 務 課 予 防 課（設備指導 G・予防査察 G） 警 備 課

13 年 4 月 1 日	本 署 警備第一課（警備第 1G・救急第 1G） 警備第二課（警備第 2G・救急第 2G） 通信指令室（通信第 1G・通信第 2G） 東分署（警備救急第 1G・警備救急第 2G） 西分署（警備救急第 1G・警備救急第 2G） ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（1 担当 5 課 1 室 2 グループ） 本 部 総 務 担 当 総 務 課 予 防 課 警 備 課 本 署 警備第一課 警備第二課 通信指令室（通信第 1G・通信第 2G） 東 分 署 西 分 署
17 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 1 担当） 本 部 総 務 課 予 防 課 警 備 課 本 署 企画調整・高度救急担当 警備第一課 東分署 西分署 警備第二課 東分署 西分署 通信指令室
18 年 3 月 15 日	○消防通信指令装置更新整備 〔高機能消防指令センター H A 3000 II 型〕
18 年 4 月 1 日	○消防職員定数 107 名を 111 名に条例改正
21 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 1 担当） 本 部 総 務 課 予 防 課 警 備 課 本 署 救急・企画担当 警防第一課 東分署 西分署 警防第二課 東分署 西分署 通信指令室
23 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 2 担当）

	本 部 総 務 課 消防団・渉外担当 予 防 課 警 備 課 本 署 救急・企画担当 警防第一課 東分署 西分署 警防第二課 東分署 西分署 通信指令室 ○箕面市北部地域（止々呂美・森町）の消防に関する事務（消防団・予防事務等を除く）の管理及び執行を豊能町へ委託 ○豊能町消防本部と通信指令管制の共同運用を開始 ○大阪府から保安 3 法の権限移譲を受ける。 （保安 3 法：高圧ガス保安法、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律、火薬類取締法）
23 年 5 月 25 日	
23 年 10 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（6 課 1 室 1 担当）
24 年 4 月 1 日	本 部 総 務 課 消防団・渉外担当 予 防 課 警 備 課 本 署 救急・企画課 警防第一課 東分署 西分署 警防第二課 東分署 西分署 通信指令室
24 年 10 月 1 日	○豊中市消防本部とはしご付消防自動車の共同運用を開始
26 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（6 課 1 室 1 担当）
	本 部 総 務 課 消防団・渉外担当 予 防 課 警 備 課 本 署 警防・救急企画課 警防第一課 東分署 西分署 警防第二課 東分署 西分署 通信指令室
27 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（6 室）

	本 部 消防総務室 予 防 室 消防企画室 本 署 警防第一室 東分署 西分署 警防第二室 東分署 西分署 通信指令室 ○豊中市・池田市・豊能町・能勢町間で豊能地域広域消防相互応援協 定締結 ○豊能町消防事務の全部受託開始 （消防団及び消防水利に関する事務を除く。） ○条例定数 111 名を 140 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 2 署 2 分署 1 出張所（8 室） 本 部 消防総務室 予 防 室 消防企画室 箕面消防署 通信指令室 警防第一室 東分署 西分署 警防第二室 東分署 西分署 豊能消防署 警防第一室 東出張所 警防第二室 東出張所 ○茨木市・豊能町間で消防相互応援協定締結 ○川西市と消防相互応援協定締結 ○京都中部広域消防組合・亀岡市・豊能町間で消防相互応援協定 締結
28 年 4 月 1 日	
29 年 4 月 1 日	○箕面消防特別救助隊を西分署から箕面消防署に配置換え （箕面消防署 3 隊、東分署 3 隊、西分署 1 隊）
29 年 12 月 6 日	○高槻市・茨木市・池田市・川西市間で新名神高速道路における 消防相互応援協定締結
29 年 12 月 7 日	○西分署南側敷地を西南生涯学習センター駐車場のため市民活動 室へ移管し、敷地面積 1,753.83 m²となる。
31 年 3 月 13 日	○G20 大阪サミット消防・救急体制整備に関する応援協定締結
令和	
元年 6 月 30 日	○G20 大阪サミット消防・救急体制整備に関する応援協定終了
3 年 2 月 1 日	○豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防通信指令事務協 議会設立
3 年 4 月 1 日	○箕面消防署豊川分署竣工
	（所在地：箕面市栗生間谷西一丁目 2 番 3 号） 敷地面積 2,119.66 m²

警防第二室 東出張所

箕面市消防団の沿革

江戸時代	○当時は、代官の支配に属し、雲竜水を備えて、消防活動が行われていた。
明治	
22 年 14 月 11 日	○町村制施行により箕面村・萱野村・止々呂美村誕生 (各村に腕用ポンプ購入配置)
27 年 12 月 19 日	○消防組規則公布により箕面村・萱野村・止々呂美村に各消防組が結成された。
大正	○科学消防の必要が叫ばれた時代 (蒸気ポンプ 1 台及び手引動力ポンプ購入)
昭和	
14 年 1 月 4 月 1 日	○消防組規則(明治 27 年以来)が廃止、警防団令が公布された。 ○警防団令施行により箕面村警防団(8 分団 320 名・ポンプ自動車 3 台・手引動力ポンプ 4 台・腕用ポンプ 1 台)と改称し、戦時下の警備に従事した。 消防行政は、警察行政の一分野として内務省警保局の所管に属していたので、常備消防及び警防団は、警察署長が管理していた。
22 年 4 月 30 日	○消防団令の公布により警防団を廃止、箕面村消防団を結成発足し 9 分団 474 名の定員となる。(ポンプ自動車 3 台・手引動力ポンプ 4 台・腕用ポンプ 1 台)
23 年 1 月 1 日	○箕面町制施行に伴い箕面町消防団に改称
23 年 8 月 1 日	○箕面町・萱野村・止々呂美村合併に伴い萱野村消防団、止々呂美村消防団を加え 20 分団 694 名の定員となる。(消防ポンプ自動車 3 台・手引動力ポンプ 9 台・腕用ポンプ 20 台)
25 年 3 月 7 日	○消防団員定数 694 名を 550 名に条例改正
31 年 12 月 1 日	○三島郡豊川村を合併、市制施行、これに伴い箕面市消防団に改称するとともに、豊川村消防団 4 分団を加えて 24 分団 644 名の定員となる。
34 年 3 月	○(財)大阪府消防協会から表彰旗が授与される。
38 年 3 月	○消防庁長官から竿頭綬を授与される。
43 年 3 月	○(財)日本消防協会から表彰旗が授与される。
44 年 4 月 1 日	○桜ヶ丘分団が解散し、23 分団 624 名の定員となる。
47 年 3 月 15 日	○大阪府知事から竿頭綬が授与される。
50 年 3 月 4 日	○消防庁長官から表彰旗が授与される。
62 年 10 月 18 日	○坊島分団「第 31 回大阪府消防操法訓練大会」優勝
平成	
2 年 9 月 2 日	○栗生分団「第 34 回大阪府消防操法訓練大会」優勝
10 月 12 日	○栗生分団「第 12 回全国消防操法大会」へ出場 (於：横浜市・日本消防協会中央消防訓練場)
11 年 2 月 9 日	○(財)日本消防協会から特別表彰「まとい」が授与される。
13 年 2 月 9 日	○(財)日本消防協会から竿頭綬が授与される。
14 年 3 月 24 日	○大阪府知事から表彰旗が授与される。

14 年 9 月 1 日	○半町分団「第 46 回大阪府消防操法訓練大会」優勝
14 年 10 月 24 日	○半町分団「第 18 回全国消防操法大会」へ出場 (於：横浜市・日本消防協会中央消防訓練場)
16 年 3 月 21 日	○(財)大阪府消防協会から表彰旗が授与される。
20 年 4 月 1 日	○豊田団長が(財)大阪府消防協会豊能地区支部長に就任
20 年 7 月 13 日	○(財)大阪府消防協会から牧落分団に「大阪の消防大賞」が授与される。
20 年 9 月 7 日	○下止々呂美分団「第 52 回大阪府消防操法訓練大会」優勝
22 年 2 月 10 日	○(財)日本消防協会から表彰旗が授与される。
23 年 4 月 1 日	○豊田団長が(財)大阪府消防協会副会長に就任
25 年 2 月 28 日	○消防庁長官から牧落分団に「消防団等地域活動表彰」が授与される。
29 年 12 月 20 日	○学生消防隊「MATOY」が創設される。
令和 2 年 3 月 14 日	○(財)日本消防協会から竿頭綬が授与される。

消 防 年 報

令和4年（2022年）5月発行

編集発行 箕面市消防本部

箕面市箕面五丁目11番19号

電 話：072（724）5678

ファックス：072（724）3999



Firefighter たきのみちゆずる